

出***:

出***:

出***:

出***:

出***:

出1: 出エジプト記 第1章

出1:1 さて、ヤコブと共に、おのおのその家族を伴って、エジプトへ行ったイスラエルの子らの名は次のとおりである。

出1:2 すなわちルベン、シメオン、レビ、ユダ、

出1:3 イッサカル、ゼブルン、ベニヤミン、

出1:4 ダン、ナフタリ、ガド、アセルであった。

出1:5 ヤコブの腰からでたものは、合わせて70人。ヨセフはすでにエジプトにいた。

出1:6 そして、ヨセフは死に、兄弟たちも、その時代の人々はみな死んだ。

出1:7 けれどもイスラエルの子孫は多くの子を生み、ますますふえ、はなはだ強くなって、国に満ちるようになった。

出1:8 ここに、ヨセフのことを知らない新しい王が、エジプトに起こった。

出1:9 彼はその民に言った、“見よ、イスラエルびとなるこの民は、われわれにとって、あまりのも多く、また強すぎる。

出1:10 さあ、われわれは、抜かりなく彼らを取り扱おう。彼らが多くなり、戦いの起こるとき、敵に味方して、われわれと戦い、ついにこの国から逃げ去ることのないようにしよう”。

出1:11 そこでエジプトびとは彼らの上に監督をおき、重い労役を持って彼らを苦しめた。彼らはパロのために倉庫の町ピトムとラメセルを建てた。

出1:12 しかしイスラエルの人々が苦しめられるにしたがって、いよいよふえひろがるので、彼らはイスラエルの人々のゆえに恐れをなした。

出1:13 エジプトびとはイスラエルの人々をきびしく使い、

出1:14 つらい務めをもってその生活を苦しめた。すなわち、しっくいこね、れんが作り、および田畑のあらゆる務めに当たさせたが、そのすべての労役はきびしかった。

出1:15 またエジプトの王は、ヒブルの女のために取り上げをする助産婦でひとりシフラといい、他のひとりは名をプアという者にさとして、

出1:16 言った、“ヘブルの女のために助産婦をするとき、産み第の上を見て、もし男の子ならばそれを殺し、女なら生かしておきなさい”。

出1:17 しかし助産婦たちは神をおそれ、エジプトの王が彼らに命じたようにはせず、男の子を生かしておいた。

出1:18 エジプトの王は助産婦たちを召して言った、“あなたがたはなぜこのようなことをして、男の子を生かしておいたのか”。

出1:19 助産婦たちはパロに言った、“ヘブルの女はエジプトの女とは違い、彼女たちは健やかで助産婦が行く前に産んでしまいます”。

出1:20 それで神は助産婦たちに恵をほどこされた。そして民はふえ、非常に強くなった。

出1:21 助産婦たちは神をおそれたので、神は彼女たちの家を栄えさせられた。

出1:22 そこでパロはそのすべての民に命じて言った、“ヘブルびとに男の子が生まれたならば、みなナイル川に投げこめ。しかし女の子はみな生かしておけ”。

出***:

出***:

出***:

出***:

出***:

出2: 出エジプト記 第2章

出2:1 さて、レビの家のひとりの人が行ってレビの娘をめぐらした。

出2:2 女はみごもって、男の子を産んだが、その美しいのを見て、3月のあいだ隠していた。

出2:3 しかし、もう隠しきれなくなったので、パピルスで編んだ籠を取り、それにアスファルトと樹脂とを塗って、子をその中に入れ、これをナイル川の岸の葦の中においた。

出2:4 その姉は、彼がどうされるかを知らうと、遠く離れて立っていた。

出2:5 ときにパロの娘が身を洗おうと、川に降りてきた。侍女たちは川べを歩いてしたが、彼女は葦の中にかごのあるのを見て、つかえめをやり、それを取ってこさせ、

出2:6 あけて見ると子供がいた。見よ、幼な子は泣いていた。彼女はかわいそうに思って言った、“これはヘブルびとの子供です”。

出2:7 そのとき幼な子の姉はパロの娘に言った、“わたしが行ってヘブルの女のうちから、あなたのために、この子を飲ませるうばを呼んでまいりましょうか”。

出2:8 パロの娘が“行ってきてください”と言うと、少女は行ってその子の母を呼んできた。

出2:9 パロの娘は彼女に言った、“この子を連れて行って、わたしに代り、乳を飲ませてください。わたしはその報酬をさしあげます”。女はその子を引き取って、これに乳を与えた。

出2:10 その子が成長したので、彼女はこれをパロの娘のところに連れて行った。そして彼はその子となった。彼女はその名をモーセと名づけて言った、“水の中からわたしを引き出したからです”。

出2:11 モーセが成長した後、ある日のこと、同胞の所に出て行って、そのはげしい労役を見た。彼はひとりのエジプトびとが、同胞のひとりであるヘブルびとを打つのを見たので

出2:12 左右を身まわし、人のいないのを見て、そのエジプトびとを打ち殺し、これを砂の中に隠した。

出2:13 次の日また出て行って、ふたりのヘブルびとが互いに争っているのを見、悪い方の男に言った、“あなたがたはなぜ、あなたの友を打つのですか”。

出2:14 彼は言った、“だれがあなたを立てて、われわれのつかさ、また裁判人としたのですか。エジプトびとを殺したように、あなたはわたしを殺そうと思うのですか”。モーセは恐れた。そしてあの事がきつと知れたのだと思った。

出2:15 パロはこの事を聞いて、モーセを殺そうとした。しかしモーセはパロの前をのがれて、ミデヤンの地に行き、井戸のかたわらに座していた。

出2:16 さて、ミデヤンの祭司に7人の娘があった。彼女たちはきて水をくみ、水槽にみたして父の群れに 飲ませようとしたが、

出2:17 羊飼いたちは彼女らを追い払ったので、モーセは立ち上がって彼女たちを助け、その羊の群れに水を飲ませた。

出2:18 彼女たちが父リウエルのところに帰った時、父は言った、“きょうは、どうして、こんなに早く帰ってきたのか”。

出2:19 彼女たちは言った、“ひとりのエジプトびとが、わたしたちを羊飼いたちの手から助け出し、そのうえ、水をたくさんくんで、羊の群れに飲ませてくれたのです”。

出2:20 彼は娘たちに言った、“そのかたはどこにおられるか。なぜ、そのかたをおってきたのか。呼んできて、食事をさしあげなさい”。

出2:21 モーセがこの人と共にいることを好んだので、彼は娘のチッポラを妻としてモーセに与えた。

出2:22 彼女は男の子を産んだので、モーセはその名をゲルションと名づけた。“わたしは外国に寄留者となっている”と言ったからである。

出2:23 多くの日を経て、エジプトの王は死んだ。イスラエルの人々は、その苦役の務めのゆえにうめき、また叫んだが、その苦役のゆえの叫びは神に届いた。

出2:24 神は彼らのうめきを聞き、神はアルラハム、イサク、ヤコブとの契約を覚え、

出2:25 神はイスラエルの人々を顧み、神は彼らをしろしめされた。

出***:

出***:

出***:

出***:

出***:

出3: 出エジプト記 第3章

出3:1 モーセは妻の父、ミデヤンの祭司エテロの羊の群れを飼っていたが、その群れを荒野の奥に導いて、神の山ホレブにきた。

出3:2 ときに主の使は、しばの中の炎のうちに彼に現れた。彼らを見ると、しばは火に燃えているのに、そのしばはなくならなかった。

出3:3 モーセは言った、“行ってこの大きな見るものを見、なぜしばがもえてえてしまわないかを知ろう”。

出3:4 主は彼がきて見定めようとするのを見、神はしばの中から彼を呼んで、“モーセよ、モーセよ”と言われた。彼は“ここにいます”と言った。

出3:5 神は言われた、“ここに近づいてはいけない。足からくつを脱ぎなさい。あなたが立っている場所は聖なる地だからである”。

出3:6 また言われた、“わたしは、あなたの先祖も神、アブラハムの神、イサクの神、ヤコブの神である”。モーセは神を見ることを恐れたので顔を隠した。

出3:7 主はまた言われた、“わたしは、エジプトにいるわたしの民の悩みを、つぶさに見、また追い使う者のゆえに彼らの叫ぶのを聞いた。わたしは彼らの苦しみを知っている。

出3:8 わたしは下って、彼らをエジプトびとの手から救い出し、これをかの地から導き上って、良い広い地、乳と蜜の流れる地、すなわちカナンびと、レビびと、アモリびと、ペリジびと、ヒビびと、エブスびとのおる所に至らせようとしている。

出3:9 いまイスラエルの人々の叫びがわたしに届いた。わたしはまたエジプトびとが彼らをしえたげる、そのしえたげを見た。

出3:10 さ、わたしは、あなたをパロにつかわして、わたしの民、イスラエルの人々をエジプトから導き出させよう”。

出3:11 モーセは神に言った、“わたしは、いったい何者でしょう。わたしがパロのところへ行って、イスラエルの人々をエジプトから導き出すのでしょうか”。

出3:12 神は言われた、“わたしは必ずあなたと共にいる。これが、わたしのあなたをつかわしたしるしである。あなたが民をエジプトから導き出したとき、あなたがたはこの山で神に仕えるであろう”。

出3:13 モーセは神に言った、“わたしがイスラエルの人々のところへ行って、彼らにあなたがたの先祖の神が、わたしをあなたがたのところへつかわされました’と言うとき、彼らが’その名はなんというのですか’とわたしに聞くならばなんと答えましょうか”。

出3:14 神はモーセに言われた、“わたしは、有って有る者”。また言われた、“イスラエルの人々にこう言いなさい、””わたしは有る”というかたが、わたしをあなたがたのところへつかわされました’”と”。

出3:15 神はまたモーセに言われた、“イスラエルの人々にこう言いなさい’あなたがたの先祖の神、アブラハムの神、イサクの神、ヤコブの神である主が、わたしをあなたがたのところへつかわされました’”と。これは永遠にわたしの名、これは世々のわたしの呼び名である。

出3:16 あなたは行って、イスラエル長老たちを集めて言いなさい、’あなたがたの先祖の神、アブラハム、イサク、ヤコブの神である主は、わたしに現れて言われました、”わたしはあなたがたがエジプトでされている事を確かに見た”。

出3:17 それでわたしはあなたがたを、エジプトの悩みから導き出して、カナンびと、ヘテびと、アモリびと、ペリジびと、ヒビびと、エブスびとの地、乳と蜜の流れる地へ携え上ろうと決心した”と’。

出3:18 彼らはあなたの声に聞き従うであろう。あなたはイスラエル長老たちと一緒にエジプトの王のところへ行って言いなさい、’へブルびとの神、主がわたしたちに現れました。それで、わたしたちを、3日の道のりほどに行かせてわたしたちの神、主にぎせいをささげることをゆるし◆

3,18-1,許してください’”と。

出3:19 しかし、エジプトの王は強い手をもって迫らなければ、あなたがたを行かせないのをわたしは知っている。

出3:20 それで、わたしは手を伸べて、エジプトのうちに行おうとする、さまざまの不思議をもってエジプトを打とう。その後に彼はあなたがたを去らせるであろう。

出3:21 わたしはこの民にエジプトびとの好意を得させる。あなたがたは去るときに、むなし手で去ってはならない。

出3:22 女はみな、その隣の女と、家に宿っている女に、銀の飾り、金の飾り、また衣服を求めなさい。そしてこれらを、あなたがたのむすこ、娘に着けさせなさい。このようにエジプトびとのものを奪い取りなさい”。

出***:

出***:

出***:

出***:

出***:

出4: 出エジプト記 第4章

出4:1 モーセは言った、“しかし、彼らはわたしを信ぜず、またわたしの声を聞き従わないで言うでしょう、’主はあなたに現れなかった’”と”。

出4:2 主は彼に言われた、“あなたの手にあるそれは何か”。彼は言った、“つえです”。

出4:3 また言われた、“それを地に投げなさい”。彼がそれを地に投げると、へびになったので、モーセはその前から身を避けた。

出4:4 主はモーセに言われた、“あなたの手を伸ばし、その尾を取りなさい。――そこで手を伸ばしてそれを取ると、手の中でつえとなった。――

出4:5 これは、彼らの先祖たちの神、アブラハムの神、イサクの神、ヤコブの神である主が、あなたに現れたのを、

彼らに信じさせるためである”。

出4:6 主はまた彼に言われた、“あなたの手をふところに入れなさい”。彼が手をふところに入れ、それを出すと、手は、らい病にかかって、雪のように白くなっていた。

出4:7 主は言われた、“手をふところにもどしなさい”。彼は手をふところにもどし、それをふところから出して見ると、回復して、もとの肉のようになっていた。

出4:8 主は言われた、“かれらがもしあなたを信ぜず、また初めのしるしを認めないならば、後のしるしは信じるであろう”。

出4:9 彼らがもしこの2つのしるしをも信ぜず、あなたの声に聞き従わないならば、あなたはナイル川の水を取って、かわいた地に注ぎなさい。あなたがナイル川から取った水は、かわいた地で血となるであろう”。

出4:10 モーセは主に言った、“ああ主よ、わたしは以前にも、またあなたが、しもべに語られてから後も、言葉の人ではありません。わたしは口も重く、舌も重いのです”。

出4:11 主は彼に言われた、“だれが人に口を授けたのか、おし、耳しい、目あき、目しいに、だれがするのか。主なるわたしではないか”。

出4:12 それゆえ行きなさい。わたしはあなたの口と共にあって、あなたの言うべきことを教えるであろう”。

出4:13 モーセは言った、“ああ、主よ、どうか、ほかの適当な人をおつかわしてください”。

出4:14 そこで、主はモーセにむかって怒りを発して言われた、“あなたの兄弟レビとアロンがいるではないか。わたしは彼が言葉にすぐれているのを知っている。見よ、彼はあなたに会おうとして出てきている。彼はあなたを見て心に喜ぶであろう”。

出4:15 あなたは彼に語って言葉をその口に授けなさい。わたしはあなたの口と共にあり、彼の口と共にあって、あなたがたのなすべきことを教え、

出4:16 彼はあなたに代わって民に語るであろう。彼はあなたの口となり、あなたは彼のために、神に代わるであろう”。

出4:17 あなたはそのつえを手執り、それをもって、しるしを行いなさい”。

出4:18 モーセは妻の父エテロのところに帰って彼に言った、“どうかわたしを、エジプトにいる身うちの者のところに帰らせ、彼らがまだ生きながらえているか、どうかを見させてください”。エテロはモーセに言った、“安んじて行きなさい”。

出4:19 主はミデヤンでモーセに言われた、“エジプトに帰って行きなさい。あなたの命を求めた人々はみな死んだ”。

出4:20 そこでモーセは妻と子供たちをとりろばに乗せて、エジプトの地に帰った。モーセは手に神のつえを執った。

出4:21 主はモーセに言われた、“あなたがエジプトに帰ったとき、わたしがあなたの手に授けた不思議を、みなパロの前で行いなさい”。しかし、わたしが彼の心をかたくなにするので。彼は民を去らせないであろう”。

出4:22 あなたはパロに言いなさい、‘主はこう仰せられる。イスラエルはわたしの子、わたしの長子である’。

出4:23 わたしはあなたに言う。わたしの子を去らせて、わたしに仕えさせなさい。もし彼を去らせるのを拒むならば、わたしはあなたの子、あなたの長子を殺すであろう’と”。

出4:24 さて、モーセが途中で宿っている時、主は彼に会って彼を殺そうとされた。

出4:25 その時チッボラは火打ち石の小刀を取って、その男の子の前の皮を切り、それをモーセの足につけて言った、“あなたはまことに、わたしにとって血の花婿です”。

出4:26 そこで、主はモーセをゆるされた。この時、“血の花婿です”とチッボラが言ったのは割礼のゆえである。

出4:27 主はアロンに言われた、“荒野に行ってモーセに会いなさい”。彼は行って神の山でモーセに会い、これに口づけした。

出4:28 モーセは自分をつかわされた主のすべての言葉と、命じられたすべてのしるしをアロンに告げた。

出4:29 そこでモーセとアロンは行ってイスラエルの人々の長老たちをみな集めた。

出4:30 そしてアロンは主がモーセに語られた言葉を、ことごとく告げた。また彼は民の前でしるしを行ったので、

出4:31 民は信じた。彼は主がイスラエルの人々を顧み、その苦しみを見られたのを聞き、伏して礼拝した。

出***:

出***:

出***:

出***:

出***:

出5: 出エジプト記 第5章

出5:1 その後、モーセとアロンは行ってパロに言った、“イスラエルの神、主はこう言われる、‘わたしの民を去らせ、荒野で、わたしのために祭りをさせなさい’”。

出5:2 パロは言った、“主とはいったい何者か。わたしがその声に従ってイスラエルを去らせなければならないのか。わたしは主を知らない。またイスラエルを去らせはしない”。

出5:3 彼らに言った、“ヘブルびとの神がわたしたちに現れました。どうか、わたしたちを三日の道のりほど荒野に行かせ、わたしたちの神、主に犠牲をささげさせてください。そうしなければ主は疫病か、つるぎをもって、わたしたちを悩ませるからです”。

出5:4 エジプトの王は彼らに言った、“モーセとアロンよ、あなたがたは、なぜ民の働きをやめさせようとするのか。自分の労役につくがよい”。

出5:5 パロはまた言った、“見よ、今や土民の数は多い。しかも、あなたがたは彼らに労役を休ませようとするのか”。

出5:6 その日、パロは民を追い使う者と、民のかしらたちに命じて言った、

出5:7 “あなたがたは、れんがを作るためのわらを、もはや、今までのように、この民に与え手はならない。彼らは自分で行って、わらを集めさせなさい。

出5:8 また前に作っていた、れんがの数どおりに彼らに作らせ、それを減らしてはならない。彼らはなまけ者だ。それだから、彼らは叫んで、‘行ってわたしたちの神に犠牲をささげさせよ’と言うのだ。

出5:9 この人々の労役を重くして、働かせ、偽りの言葉に心を寄せさせぬようにしなさい”。

出5:10 そこで民を追い付かう者たちと、民のかしらたちは出て行って、民に言った、“パロはこう仰せられる、‘あなたがたに、わらを与えない’。

出5:11 自分で行って、見つかる所からわらを取って来るがよい。しかし働きは少しも減らしてはならない’”。

出5:12 そこで民はエジプトの全地に散って、わらの代わりに、刈り株を集めた。

出5:13 追い付かう者たちは、彼らをせき立てて言った、“わらがあった時と同じように、あなたがたの、日ごとの分を仕上げなければならない”。

出5:14 パロの追い付かう者たちがイスラエルの人々の上に立ってたかしらたちは、打たれて、“なぜ、あなたがたは、れんが作りの仕事を、きょうも、前のように仕上げないのか”と言われた。

出5:15 そこで、イスラエルの人々のかしらたちはパロのところに行き、叫んで言った、“あなたたちはなぜ、しもべどもにこんなことをなさるのですか。

出5:16 しもべどもは、わらを与えず、しかも彼らはわたしたちに、‘れんがは作れ’と言うのです。その上、しもべどもは打たれています。罪はあなたの民にあるのです”。

出5:17 パロは言った、“あなたがたは、なまけ者だ。それだから、‘行って、主に犠牲をささげなさい’と言うのだ。

出5:18 さあ、行って働きなさい。わらは与えないが、なをあなたがたは定めた数のれんがを納めなければならない”。

出5:19 イスラエルの人々のかしらたちは、“れんがの日ごとの分を減らしてはならない”と言われたので、悪い事態になったことを知った。

出5:20 彼らがパロを離れて出てきた時、彼らに会おうとして立っていたモーセとアロンに会ったので、

出5:21 彼らに言った、“主があなたがたをごらんになって、さばかれますように。あなたがたは、わたしたちをパロとその家来たちにきらわせ、つるぎを彼らの手に渡して殺させようとしておられるのです”。

出5:22 モーセは主のもとに帰って言った、“主よ、あなたはなぜこの民をひどい目にあわされるのですか。なんのためにわたしわづかわされたのですか。

出5:23 わたしがパロのもとに行って、あなたの名によって語ってからかのかた、彼はこの民をひどい目にあわせるばかりです。また、あなたは、すこしもあなたの民を救おうとなさいません”。

出***:

出***:

出***:

出***:

出***:

出6: 出エジプト記 第6章

出6:1 主はモーセに言われた、“今、あなたは、わたしがパロに何をしようとしているかを見るであろう。すのわちパロは強い手にしいられて、彼らを去らせるであろう。否、彼は強い手にしいられて、彼らを国から追い出すであろう”。

出6:2 神はモーセに言われた、“わたしは主である。

出6:3 わたしはアブラハム、イサク、ヤコブには全能の神として現れたが、主と言う名では、自分を彼らに知らせな

かった。

出6:4 わたしはまたカナン之地、すなわち彼らが寄留したその寄留之地を彼らに与えるという契約を彼らと立てた。

出6:5 わたしはまた、エジプトびとが奴隷としているイスラエルの人々のうめきを聞いて、わたしの契約を思い出した。

出6:6 それゆえ、イスラエルの人々に言いなさい、'わたしは主である。わたしはあなたがたをエジプトびとの労役の下から導き出し、奴隷の努め救い、また伸べた腕と大いなるさばきをもって、あなたがたをあがなうであろう。

出6:7 わたしはあなたがたを取ってわたしの民とし、わたしはあなたがたの神となる。わたしがエジプトびとの労役の下からあなたがたを導き出すあなたがたの神、主であることを、あなたがたを知るであろう。

出6:8 わたしはアブラハム、イサク、ヤコブに与えると手を挙げて誓ったその地にあなたがたをはいらせ、それを所有として、与えるであろう。わたしは主であると”。

出6:9 モーセはこのようにイスラエルの人々に語ったが、かれらはこころのいたみと、きびしい奴隷の務めゆえに、モーセに聞き従わなかった。

出6:10 さて主はモーセに言われた、

出6:11 “エジプトの王パロのところに行って、彼がイスラエルの人々をその国から去らせるように話なさい”。

出6:12 モーセは主にむかって言った、“イスラエルの人々でさえ、わたしの言うかたを聞かなかったのに、どうして、くちびるに割札のない私の言うことを、パロが聞き入れましょうか”。

出6:13 しかし、主はモーセとアロンに語って、イスラエルの人々と、エジプトの王パロのもとに行かせ、イスラエルの人々をエジプトの地から導き出せと命じられた。

出6:14 彼らの先祖の家の首長たちは次のとおりである。すなわちイスラエルの長子ルベンの子らはハノグ、パル、ヘヅロン、カルミで、これらはルベンの一族である。

出6:15 シメオンのこらはエムエル、タミン、オハン、オハデ、ヤキン、ゾハル、およびカナンの女から生れたシャウルで、これはシメオンの一族である。

出6:16 レビの子らの名は、その世代に従えば、ゲルシオン、コハテ、メラリで、レビの一族は137年であった。

出6:17 ゲルシオンの子らの一族はリブニとシメイである。

出6:18 コハテの子らはアムラム、イヅハル、ヘブロン、ウジエルでコハテの一生は133年であった。

出6:19 メラリの子らはマヘリとムシである。これらはその世代によるレビの1族である。

出6:20 アムラムは父の妹ヨベデを妻としたが、彼女はアロンとモーセを生んだ。アムラムの一生は137年であった。

出6:21 イヅハルのこらはコラ、ネペグ、ジクリである。

出6:22 ウジエルの子はミサエル、エルザパン、シテリである。

出6:23 アロンはナシンの姉妹、アミナダブの娘エリセバを妻とした。エリセバは彼にナダブ、アビウ、エレアザル、イタマルを生んだ。

出6:24 コラの子らはアッシル、エルカナ、アビアサフで、これらはコラびとの一族である。

出6:25 アロンの子エレアザルはプテエルの娘のひとりをも妻とした。彼女はピネハスを彼に生んだ。これらは、その一族によるレビびとの先祖の家の首長たちである。

出6:26 主が、“イスラエルの人々をその軍団に従って、エジプトの地から導き出ささい”と言われたのは、このアロンとモーセである。

出6:27 彼らはイスラエルの人々をエジプトから導き出すことについて、エジプトの王パロに語ったもので、すなわちこのモーセとアロンである。

出6:28 主がエジプトの地でモーセに言われた、“わたしは主である。わたしがあなたに語る言は、みなエジプトの王パロに語りなさい”。

出6:30 しかしモーセは主にむかって言った、“ごらんのとおり、わたしは、くちびるに割札のない者です。パロがどうしてわたしの言うことを聞き入れましょうか”。

出***:

出***:

出***:

出***:

出***:

出7: 出エジプト記 第7章

出7:1 主はモーセに言われた、“見よ、わたしはあなたをパロに対して神のごときとする。あなたは兄弟アロンはあな

たの予言者となるであろう。

出7:2 あなたはわたしが命じることを、ことごとく彼に告げなければならない。そしてあなたの兄弟アロンはパロに告げて、イスラエルの人々をその国から去らせさせるようにさせなければならない。

出7:3 しかし、わたしはパロの心をかたくなにするので、わたしのしるしと不思議をエジプトの国に多く行っても、

出7:4 パロはあなたがたの言うことを聞かないであろう。それでわたしは手をエジプトの上に加え、大いなるさばきをくだして、わたしの軍団、わたしの民イスラエルの人々を、エジプトの国から導き出すであろう。

出7:5 わたしが手をエジプトの上にさし伸べて、イスラエルの人々を彼らのうちから導き出す時、エジプトびとはわたしが主であることを知るであろう”。

出7:6 モーセとアロンはそうに行った、すなわち主が彼らに命じられたように行った。

出7:7 彼らがパロと語った時、モーセは80歳、アロンは83歳であった。

出7:8 主はモーセとアロンに言われた、

出7:9 “パロがあなたがたに、不思議をおこなって証拠を示せ”と言うとき、あなたはアロンに言いなさい、‘あなたのつえを取って、パロの前に投げなさい’。するとそれはへびになるであろう”。

出7:10 それで、モーセとアロンはパロのところに行き、主に命じられたとおりにおこなった。すなわちアロンはそのつえを、パロとその家来たちの前に投げると、それはへびになった。

出7:11 そこでパロもまた知恵者と魔法使を召し寄せた。これらのエジプトの魔術師らもまた、その秘術をもって同じように行った。

出7:12 すなわち彼らは、おのおのそのつえを投げたが、それらはへびになった。しかし、アロンのつえは彼らのちえを、のみつくした。

出7:13 けれども、パロの心はかたくなになって、主の言われたように、彼らの言うことを聞かなかった。

出7:14 主はモーセに言われた、“パロの心はかたくなで、彼は民を去らせることを拒んでいる。

出7:15 あなたは、あすの朝、パロのところに行きなさい。見よ、彼は水のところに出ている。あなたは、へびに変わったあのつえを手に執り、ナイルの川の岸に立って彼に会い、

出7:16 そして彼に言いなさい、“へブルびとの神、主が私をあなたにつかわして言われます、“わたしの民を去らせ、荒野で、わたしに仕えるようにさせよ”と。しかし今もなお、あなたが聞きいれようとされないので、

出7:18 7/17

出7:18 そして川の魚は死に、川は臭くなり、エジプトびとは川の水を飲むことをいとうであろう’”。

出7:19 主はまたモーセに言われた、“あなたはアロンに言いなさい、‘あなたのつえを執って、手をエジプトの水の上、川の上流れの上、池の上、またそのすべての水たまりの上にさしの伸べて、

出7:19-2 それに血にならせなさい。エジプト全国にわたって、木の器、石の器にも、血があるようになるでしょう’”。

出7:20 モーセとアロンは主の命じられたようにおこなった。すなわち、彼はパロとその家来たちの目の前で、つえをあげてナイル川の水を打つと、川の水は、ことごとく血に変わった。

出7:21 それで川の魚は死に、川は臭くなり、エジプトびとは川の水を飲むことができなくなった。そしてエジプト全国にわたって血があった。

出7:22 エジプトの魔術師らも秘術をもって同じようにおこなった。しかし、主の言われたようにパロの心はかたくなになり、彼らの言うことを聞かなかった。

出7:23 パロは身をめぐらして家に入り、またこのことをも心に留めなかった。

出7:24 すべてのエジプトびとはナイル川の水が飲めなかったので、飲む水を得ようと、川のまわりを掘った。

出7:25 主がナイル川を打たれてのち七日を経た。

出***:

出***:

出***:

出***:

出***:

出8: 出エジプト記 第8章

出8:1 主はモーセに言われた。“あなたはパロのところに行って言いなさい、主は、こうおおせられます、“わたしの民をさらせて、わたしに仕えさせなさい。

出8:2 しかし、去らせることを拒むならば、見よ、わたしは、かえるをもって、あなたの領土を、ことごとく撃つであろう。

出8:3 ナイル川にかえるが群がり、のぼって、あなたの家、あなたの寝室にのぼり、あなたの家来と民の家にはい

り、またあなたのかまどや、こね鉢にはいり、

出8:4 あなたと、あなたの民と、すべての家来のからだに、はい上がるであろう”と”

出8:5 主はモーセにいわれた、“あなたはアロンに言いなさい、‘つえを持って、手を川の上、流れの上、池の上にさし伸べ、かえるをエジプトの地にのぼらせなさいと”。

出8:6 アロンが手をエジプトの水の上にさし伸べたので、かえるはのぼってエジプトの地をおおった。

出8:7 魔術師らも秘術をもって同じように行い、かえるをエジプトの地にのぼらせた。

出8:8 パロはモーセとアロンを召して言った、“かえるをわたしとわたしの民から取り去るように主に願ってください。そのときわたしはこの民を去らせて、主に犠牲をささげるでしょう”。

出8:9 モーセはパロに言った、“あなたと、あなたの家来と、あなたの民のために、わたしがいつ願って、このかえるを、あなたとあなたの家から断って、ナイル川だけにとどまらせるべきか、きめてください”。

出8:10 パロは言った、“明日”。モーセは言った、“仰せのとうりになって、わたしたちの神、主に並ぶものがないことを、あなたが知られますように”。

出8:11 そして、かえるはあなたと、あなたの家と、あなたの家来と、あなたの民を離してナイル川にだけとどまるでしょう”。

出8:12 こうしてモーセとアロンはパロを離れて出た。モーセは主がパロにつかわされたかえるの事について、主に呼び求めたので、

出8:13 主はモーセのことばのようにされ、かえるは家から、庭から、また畑から死に絶えた。

出8:14 これをひと山ひと山に積んだので、地は臭くなった。

出8:15 ところがパロは息つくひまのできたのを見て、主が言われたように、その心をかたくなにして彼らの言うことを聞かなかった。

出8:16 主はモーセに言われた、“あなたはアロンに言いなさい、‘あなたのつえをさし伸べて地のちりを打ち、それをエジプトの全国にわたって、ぶよとならせなさいと”。

出8:17 彼らはそのように行った。すなはちアロンはそのつえをもって手をさし伸べ、地のちりを打ったので、ぶよは人と家畜についた。すなわち、地のちりはみなエジプトの全国にわたって、ぶよとなつた。

出8:18 魔術師らも秘術をもって同じように行い、ぶよを出そうとしたが、彼らにはできなかった。ぶよが人と家畜についたので、

出8:19 魔術師らはパロに言った、“これは神の指です”。しかし主の言われたようにパロの心はかたくなになって、彼らのいうことを聞かなかった。

出8:20 主はモーセに言われた、“あなたは朝早く起きてパロの前に立ちなさい。ちょうど彼は水のところに出ているから彼に言いなさい。‘主はこう仰せられる、‘わたしの民を去らせて、わたしに仕えなさい”。

出8:21 わたしの民を去らせないならば、わたしは、あなたとあなたの家来と、あなたの民とあなたの家とに、あぶの群れをつかわすであろう。エジプトの家々は、あぶの群れで満ち、彼らの踏む地もまた、そうなるであろう。

出8:22 その比わたしは、わたしの民の住むゴセンの地を区別して、そこにあぶの群れを入れないであろう。国の中でわたしが主にあることをあなたがしるためである。

出8:23 わたしはわたしの民とあなたの民の間に区別をおく。このしるしは、あす起こるであろう”と”

出8:24 主はそのようにされたので、あびたしいあぶが、パロの家と、その家来の家とエジプトの全国にはいつてきて、地はあぶの群れのために害をうけた。

出8:25 そこで、パロはモーセとアロンを召して言った、“あなたがたは行ってこの国の内で、あなたがたの神に犠牲をささげなさい”。

出8:26 モーセは言った、“そうすることはできません。わたしたちはエジプトびとの忌むものを犠牲として、わたしたちの神、主にささげるからです。もし、エジプトびとの目の前で、彼らの忌むものを犠牲にささげるならば、彼らはわたしたちを石でうたないでしょうか”。

出8:27 わたしたちは三日の道のりほど、荒野にはいつて、わたしたちの神、主に犠牲をささげ、主がわたしに命じられるようにしなければなりません”。

出8:28 パロは言った、“わたしはあなたがたを去らせ、荒野で、あなたがたの神、主に犠牲をささげさせよう。ただあまり遠くへ行ってはならない。わたしのために祈願しなさい”。

出8:29 モーセは言った、“わたしはあなたのもとから出て行って主に祈願しましょう。あすあぶの群れがパロとその家来と、その民から離れるでしょう。ただパロはまた欺いて、民が主に犠牲をささげに行くのをとめないようにしてください”。

出8:30 こうしてモーセはパロのもとを出て、主に祈願したので、

出8:31 主はモーセの言葉のようにされた。すなはち、あぶの群れをパロと、その家来と、その民から取り去られたので、一つも残らなかった。

出8:32 しかしパロはこんどもまた、その心をかたくなにして民を去らせなかった。

出***:

出***:

出***:

出***:

出***:

出9: 出エジプト記 第9章

出9:1 主はモーセに言われた、“パロのもとに行って、彼に言いなさい、‘ヘブルびとの神、主はこう仰せられる、’わたしの民をさらせて、わたしに仕えなさい。

出9:2 あなたがもし彼らを去らせることを拒んで、なお彼らを留めおくならば、

出9:3 主の手は最も激しい疫病をもって、野にいるあなたの家畜、すなわち馬、ろば、らくだ、牛、羊の上に臨むであろう。

出9:4 しかし、主はイスラエルの家来と、エジプトの家畜を区別され、すべてイスラエルの人々に属するものには一頭も死ぬものがないであろう”と’。

出9:5 主は、また、時を定めて仰せられた、“あす、主はこのことを国に行うであろう”。

出9:6 あくる日、主はこのことを行われたので、エジプトびとの家畜はみな死んだ。しかし、イスラエルの人々の家畜は一頭も死ななかった。

出9:7 パロは人をつかわしてみさせたが、イスラエルの家畜は一頭も死んでいなかった。それでもパロの心はかたくなで、民を去らせなかった。

出9:8 主はモーセに言われた、“あなたがたは、かまどのすすを両手いっぱい取り、それをモーセはパロの目の前で天にむかって、まき散らなさい。

出9:9 そりはエジプトの全国にわたって、細かいいちりとなり、エジプト全国で人と獣に付いて、うみの出るはれものとなるであろう”。

出9:10 そこで彼らは、かまどのすすを取ってパロの前に立ち、モーセは天にむかってこれをまき散らしたので、人と獣に付いて、うみの出るはれものとなった。

出9:11 魔術師らは、はれもののためにモーセの前に立つことができなかった。はれものが魔術師らと、すべてのエジプトびとに生じたからである。

出9:12 しかし、主はパロの心かたくなにされたので、彼は主がモーセに語られたように、彼らの言うことを聞かなかった。

出9:13 主はまたモーセに言われた、“朝早く起き、パロの前に立って、彼に言いなさい。‘ヘブルびとの神、主はこう仰せられる、’わたしの民を去らせて、わたしに仕えなさい。

出9:14 わたしは、こんどは、もろもろの災いを、あなたと、あなたの家来と、あなたの民にくだし、わたしに並ぶものが全地にないことを知らせるであろう。

出9:15 わたしがもし、手をさし伸べ疫病をもって、あなたと、あなたの民を打っていたならば、あなたは地から断ち滅ぼされていたであろう。

出9:16 しかし、わたしがあなたをながらえさせたのは、あなたにわたしの力を見させるため、そして、わたしの名が全地に宣べ伝えられるためにほかならない。

出9:17 それに、あなたはなお、わたしの民にむかって、おのれを高くし、彼らを去らせようとしない。

出9:18 ゆえに、あすの今ごろ、わたしは恐ろしく大きなひょうを降らせるであろう。それはエジプトの国が始まった日から今まで、かつてなかったほどのものである。

出9:19 それゆえ、いま、人をやって、あなたの家来と、あなたが野にもっているすべてのものを、のがれさせなさい。人も獣も、すべて野にあって家に帰らないものは降るひょうに打たれて死ぬであろう”と”。

出9:20 パロの家来のうち、主の言葉をおそれる者は、そのしもべと家畜を家にのがれさせたが、

出9:21 主の言葉を意にとめないものは、そのしもべと家畜を野に残しておいた。

出9:22 主はモーセに言われた、“あなたの手を天のむかってさし伸べ、エジプトの全国にわたって、エジプトの地にいる人と獣と畑のすべての青物の上にひょうを降らせなさい”。

出9:23 モーセが天にむかってつえをさし伸べると、主は雷とひょうをおくられ、火に地にむかって、はせ下った。こうして主は、ひょうをエジプトの地に降らされた。

出9:24 そしてひょうが降り、ひょうの間に火がひらめき渡った。ひょうは恐ろしく大きく、エジプト全国には、国をなしてこのかた、かつてないものであった。

出9:25 ひょうはエジプト全国にわたって、すべて畑にいる人と獣を打った。ひょうはまた畑のすべての青物を打ち、野のもろもろの木を折り砕いた。

出9:26 タダイスラエルの人々のいたゴセンの地には、ひょうが降らなかった。

出9:27 そこで、パロは人をつかわし、モーセとアロンを召して言った、“わたしはこんどは罪を犯した。主は正しく、わたしとわたしの民は悪い。

出9:28 主に祈願してください。この雷とひょうはもうじゅうぶんです。わたしはあなたがたを去らせます。もはやとどまらなくてもよろしい”。

出9:29 モーセは彼に言った、“わたしは町を出ると、すぐ、主にむかってわたしの手を伸べひろげます。すると雷はやみ、ひょうはもはや降らなくなり、あなたは、地が主のものであることを知られましょう。

出9:30 しかし、あなたとあなたの家来たちは、なお、神なる主を恐れないことを、わたしは知っています”。

出9:31 ーーー亜麻と大麦は打ち倒された。大麦は穂を出し、亜麻は花が咲いていたからである。

出9:32 小麦とスペルタ麦はおくてであるためうち倒されなかった。ーーー

出9:33 モーセはパロのもとを去り、町を出て、主にむかって、手を伸べひろげたので、雷とひょうはやみ、雨は地に降らなくなった。

出9:34 ところがパロは雨とひょうと雷がやんだのを見て、またも罪を犯し、心をかたくなにした。彼も家来も、そうであった。

出9:35 すなはちパロは心をかたくなにし、主がモーセによって語られたように、イスラエルの人々を去らせなかった。

出***:

出***:

出***:

出***:

出***:

出10: 出エジプト記 第10章

出10:1 そこで、主はモーセに言われた、“パロのもとに行きなさい。わたしは彼の心とその家来たちの心をかたくなにした。これは、わたしがこれらのしるしを、彼らの中に行うためである。

出10:2 また、わたしがエジプトびとをあしらったこと、また彼らの中にわたしが行ったしるしを、あなたがたが、子や孫の耳に語り伝えるためである。そしてあなたがたは、わたしが主であることを知るであろう”。

出10:3 モーセとアロンはパロのもとに行って彼に言った、“へブルびとの神、主はこう仰せられる、‘いつまで、あなたはわたしに屈伏することを拒むのですか。民を去らせて、わたしに仕えなさい。

出10:4 もし、わたしの民を去らせることを拒むならば、見よ、あす、わたしはいなごをあなたの領土にはいらせるであろう。

出10:5 それは地のおもてをおおい、人が地をみることもできないほどになるであろう。そしてひょうを免れて、残されているものを食い尽くし、野にはえているあなたがたの木をみな悔い尽くすであろう。

出10:6 またそれはあなたの家とあなたのすべての家来の家、およそ、すべてのエジプトびとの家に満ちるであろう。このようなことは、あなたの父たちも、また、祖父たちも、彼らが地上にあった日から今日に至るまで、かつて見たことのないものであると”。そして彼は身をめぐらして◆

10,6-1,パロのもとを出て行った。

出10:7 パロの家来たちは王に言った、“いつまで、この人はわれわれのわなとなるのでしょうか。この人々を去らせ、彼らの神なる主に仕えさせては、どうでしょう。エジプトが滅びてしまうことに、まだ気づかれないのですか”。

出10:8 そこで、モーセとアロンは、また、パロのもとに召し出された。パロは彼らに言った、“行って、あなたがたの神、主に仕えなさい、しかし、行くものはだれだれか”。

出10:9 モーセは言った、“わたしたちは幼い者も、老いた者も行きます。むすこも娘も携え、羊も牛も連れて行きます。わたしたちは主の祭りを執り行わなければならないのですから”。

出10:10 パロは彼らに言った、“万一、わたしが、あなたがたに子供を連れてまで去らせるようなことがあれば、主はあなたがたと共にいますがよい。あなたがたは悪いくらみをしている。

出10:11 それはいけない。あなたがたは男だけ行って主に仕えるがよい。それが、あなたがたの要求であった”。彼らは、ついにパロの前から追い出された。

出10:12 主はモーセに言われた、“あなたの手をエジプトの地の上にさし伸べて、エジプトの地にいなごをのぼらせ、地のすべての青物、すなわち、ひょうが打ち残したものを、ことごとく食べさせなさい”。

出10:13 そこでモーセはエジプトの地の上に、つえをさし伸べたので、主は終日、終夜

出10:14 いなごはエジプト全国にのぞみ、エジプトの全領土にとどまり、その数がはなはだ多く、このようないなごは前にはなく、また後にもないであろう。

出10:15 いなごは地の前面をおおったので、地は暗くなった。そして地のすべての青物と、ひょうの打ち残した木

の実を、ことごとく食べたので、エジプト全国にわたって、木にも畑の青物にも、緑の物としては何も残らなかった。

出10:16 そこで、パロは、急いでモーセとアロンを召して言った、“わたしは、あなたがたの神、主に対し、また、あなたがたに対し罪を犯しました。

出10:17 それで、どうか、もう一度だけ、わたしの罪をゆるしてください。そしてあなたがたの神、主に祈願して、ただ、この死をわたしから離れさせてください”。

出10:18 そこで彼はパロのところから出て、主に祈願したので、

出10:19 主は、はなはだ強い西風に変らせ、いなごを吹き上げて、これを紅海に追いやられたので、エジプトの全土には一つのいのごも残らなかった。

出10:20 しかし、主がパロの心をかたくなにされたので、彼はイスラエルの人々を去らせなかった。

出10:21 主はモーセに言われた、“天にむかってあなたの手をさし伸べ、エジプトの国に、くらやみをこさせなさい。そのくらやみは、さわれるほどである”。

出10:22 モーセが天にむかって手をさし伸べたので、濃いくらやみは、エジプト全国に臨み三日に及んだ。

出10:23 三日の間、人々は互に見ることもできず、まただれもその所から立つ者もなかった。しかし、イスラエルの人々には、みな、その住む所に光があった。

出10:24 そこでパロはモーセを召して言った、“あなたがたは行って主に仕えなさい。あなたがたの子供も連れて行って主に仕えなさい。あなたがたの羊と牛は残して置きなさい”。

出10:25 しかし、モーセは言った、“あなたは、また、わたしはの神、主にささげる犠牲とはん祭の物をも、わたしにくださらなければなりません。

出10:26 わたしたちは家畜も連れていきます。ひずめ一つも残しません。わたしたちは、そのうちから取って、わたしたちの神、主に仕えねばなりません。またわたしたちは、その場所に行くまでは、何をもって、主に仕えるべきかを知らないからです”。

出10:27 けれども、主がパロの心をかたくなにされたので、パロは彼らを去らせようとしなかった。

出10:28 それでパロはモーセに言った、“わたしの所から去りなさい。心して、わたしの顔は二度と見てはならない。わたしの顔を見る日には、あなたの命はないであろう”。

出10:29 モーセは言った、“よくぞ仰せられました。わたしは、二度と、あなたの顔を見ないでしょう”。

出***:

出***:

出***:

出***:

出***:

出11: 出エジプト記 第11章

出11:1 主はモーセに言われた、“わたしは、なお一つの災いを、パロとエジプトの上にくだし、その後、彼はあなたがたをここから去らせるであろう。彼が去らせるとき、彼はあなたがたを、ことごとくここから追い出すであろう。

出11:2 あなたは民の耳に語って、男は隣の男から、女は隣の女からそれぞれ銀の飾り、金の飾りを請い求めさせなさい”。

出11:3 主は民にエジプトびとの好意を得させられた。またモーセその人は、エジプトの国で、パロの家来たちの目と民の目に、はなはだ大いなるものと見えた。

出11:4 モーセは言った、“主はこう仰せられる、‘真夜中ごろ、わたしはエジプトの中へ出て行くであろう。

出11:5 エジプトの国のうちのういごは、位に座するパロのういごをはじめ、ひきうすの後にいる、はしためのういごに至るまで、みな死に、また家畜のういごもみな死ぬであろう。

出11:6 そしてエジプト全国に大いなる叫びが起こるであろう。このようなことはかつてなく、また、ふたたびないであろう’。

出11:7 しかし、すべて、イスラエルの人々にむかっては、人にむかっても、獣にむかっても、犬さえその舌を鳴らさないであろう。これによって主がエジプトびととイスラエルびととの間の区別をされるのを、あなたがたは知るであろう。

出11:8 これらのあなたの家来たちは、みな、わたしのもとに下ってきて、ひれ伏して言うであろう、‘あなたもあなたに従う民もみな出て行ってください’。その後、わたしは出て行きます”。

出11:9 主はモーセに言われた、“パロはあなたがたの言うことを聞かないであろう。それゆえ、わたしはエジプトの国に不思議を増し加えるであろう”。

出11:10 モーセとアロンは、すべてこれらの不思議をパロの前に行ったが、主がパロの心をかたくなにされたので、彼はイスラエルの人々をその国から去らせなかった。

出***:

出***:

出***:

出***:

出***:

出12: エジプト記 第12章

出12:1 主はエジプトの国で、モーセとアロンに告げて言われた、

出12:2 この月をあなたがたの初めの月とし、これを年の正月としなさい。

出12:3 あなたがたはイスラエルの全会衆に言いなさい、'この月の十日におのおの、その父の家ごとに小羊を取らなければならない。すなわち、一家族に小羊一頭を取らなければならない。

出12:4 もし家族が少なく一頭の小羊を食べきれないときは、家のすぐ隣の人と共に、人数に従って一頭を取り、おのおの食べる場所に於いて、小羊を見計らわなければならない。

出12:5 小羊は傷のないもので、一歳の雄でなければならない。羊またはやぎのうちから、これを取らなければならない。

出12:6 そしてこの月の十四日まで、これを守って置き、イスラエルの会衆はもな、夕暮にこれをほふり、

出12:7 その血を取り、小羊を食する家の入口の二つの柱と、かまいにそれを塗らなければならない。

出12:8 そしてその夜、その肉を火に焼いて食べ、種入れぬパンと苦菜を添えて食べなければならない。

出12:9 生でも、水で煮ても、食べてはならない。火に焼いて、その頭を足と内臓と共に食べなければならない。

出12:10 朝までそれを残しておいてはならない。朝まで残るものは火で焼きつくさなければならない。

出12:11 あなたがたは、こうして、それを食べなければならない。すなわち腰を引きからげ、足にくつをはき、手につえを取って、急いでそれを食べなければならない。これは主の過越である。

出12:12 その夜わたしはエジプトの国を巡って、エジプトの国における人と獣との、すべてのういごを打ち、またエジプトのすべての神々に審判を行うであろう。わたしは主である。

出12:13 その血はあなたがたのおる家々で、あなたがたのために、しるしとなり、わたしはその血を見て、あなたがたの所を過ぎ越すであろう。わたしがエジプトの国を撃つ時、災いが臨んで、あなたがたを滅ぼすことはないであろう。

出12:14 この日はあなたがたに記念となり、あなたがたは主の祭としてこれを守り、代々、永久の定めとしてこれを守らなければならない。

出12:15 七日の間あなたがたは種入れぬパンを食べなければならない、その初めの日に家からパン種を取り除かなければならない。第一日から第七日まで、種を入れたパンを食べる人はみなイスラエルから断たれるであろう。

出12:16 かつ、あなたがたは第一日に聖会を、また第七日に聖会を開かなければならない。これらの日には、なんの仕事もしてはならない。ただ、おのおのの食べものだけは作ることができる。

出12:17 あなたがたは、種入れぬパンの祭を守らなければならない。ちょうど、この日、わたしがあなたがたの軍勢をエジプトの国から導き出したからである。それゆえ、あなたがたは代々、永久の定めとして、その日を守らなければならない。

出12:18 正月に、その月の十四日の夕方に、あなたがたは種入れぬパンを食べ、その月の21日の夕方まで続けなければならない。

出12:19 7日の間、家にパン種を置いてはならない。種を入れたものを食べる者は、寄留の他国人であれ、国に生まれた者であれ、すべて、イスラエルの会衆からたたれるであろう。

出12:20 あなたがたは種を入れたものは何も食べてはならない。すべてあなたがたのすまいにおいて種入れぬパンを食べなければならない”。

出12:21 そこでノーセはイスラエルの長老をみな呼び寄せて言った”あなたがたは急いで家族ごとに一つの小羊を取り、その過越の獣をほふらなければならない。

出12:22 また一束のヒソブを取って鉢の血に浸し、鉢の血を、かまいと入口の二つの柱につけなければならない。朝まであなたがたは、ひとりも家の戸の外にでてはならない。

出12:23 主が行き巡ってエジプトびとを撃たれるとき、かまいと入口の二つの柱にある血を見て、主はその入口を過ぎ越し、滅ぼす者が、あなたがたの家にはいって、撃つのを許されないであろう。

出12:24 あなたがたはこの事を、あなたと子孫のための定めとして、永久に守らなければならない。

出12:25 あなたがたは、主が約束されたように、あなたがたに賜る地に至るとき、この儀式を守らなければならない。

出12:26 もし、あなたがたの子供たちが'この儀式はどんな意味ですか'と問うならば、

出12:27 あなたがたは言いなさい、'これは主の過越の犠牲である。エジプトびとを撃たれたとき、エジプトにいたイスラエルの人々の家を過ぎ越して、われわれの家を救われたのである'。民はこのとき、伏して礼拝した。

出12:28 イスラエルの人々は行ってそのようにした。すなわち主がモーセとアロンに命じらるたようにした。

出12:29 夜中になって主はエジプトの国の、すべてのういご、すなわち位に座するパロのういごから、地下のひとやにおる捕虜のういごにいたるまで、また、すべての家畜のういごを撃たれた。

出12:30 それでパロとその家来およびエジプトびとはみな夜のうちに起きあがり、エジプトに大いなる叫びがあった。死人のない家がなかったからである。

出12:31 そこでパロは夜のうちにモーセとアロンを呼び寄せて言った、"あなたがたとイスラエルの人々は立って、わたしの民の中から出て行くがよい。そしてあなたがたの言うように、行って主に仕えなさい。

出12:32 あなたがたの言うように羊と牛とを取って行きなさい。また、わたしを祝福しなさい"。

出12:33 こうしてエジプトびとは民をせき立てて、すみやかに国を去らせようとした。彼らは"われわれはみな死ぬ"と思ったからである。

出12:34 民はまだパン種を入れない練り粉を、こねばちのまま着物に包んで肩に負った。

出12:35 そしてイスラエルの人々はモーセの言葉のようにして、エジプトびとから銀の飾り、金の飾り、また衣服を請い求めた。

出12:36 主は民にエジプトびとの情けを得させ、彼らの請い求めたものを与えさせられた。こうして彼らはエジプトびとのものを奪い取った。

出12:37 内容? さて、イスラエルの人々はラメセスを出立つしてスコテに向かった。女と子供を除いて徒歩の男子は約60万人であった。

出12:38 また多くの入り混じった群衆および羊、牛など非常に多くの家畜も彼らと共に上った。

出12:39 そして彼らはエジプトから携えて出た練り粉をもって、種入れぬパン種を入れていなかったからである。それは彼らがエジプトから追い出されて滞ることができず、また、何も食料をも整えていなかったからである。

出12:40 イスラエルの人々がエジプトに住んでいる間は、430年であった。

出12:41 430年の終わりとなって、ちょうどその日に、主の全軍はエジプトの国を出た。

出12:42 これは彼らをエジプトの国から導き出すために主が寝ずの番をされた夜であった。ゆえにこの夜、すべてのイスラエルの人々は代々、主のために寝ずの番をしなければならない。

出12:43 主はモーセとアロンとに言われた、"過越の祭りの定めは次のとおりである。異邦人はだれもこれを食べてはならない。

出12:44 しかし、おのおのが金で飼ったしもべは、これに割礼を行ってのち、これを食べさせることができる。

出12:45 仮ずまいの者、雇い人とは、これを食べてはならない。

出12:46 ひとつの家でこれを食べなければならない。その肉を少しも家の外に持ち出してはならない。また、その骨を折ってはならない。

出12:47 イスラエルの全会衆はこれを守らなければならない。

出12:48 寄留の外国人があなたのもとにとどまっていて、主に過越の祭りを守ろうと高きるときは、その男子はみな割礼を受けてのち、近づいてこれを守ることができる。そうすれば彼は国に生まれた者のようになるであろう。しかし、無割礼の者はだれもこれを食べてはならない。

出12:49 この律法は国に生まれたものにも、あなたがたのうちに寄留している外国人にも同一である"。

出12:50 イスラエルの人々は、みなこのようにし、主がモーセとアロンに命じられたようにした。

出12:51 ちょうどその日に、主はイスラエルの人々を、その軍団に従ってエジプトの国から導きだされた。

出***:

出***:

出***:

出***:

出***:

出13: 出エジプト記 第13章

出13:1 主はモーセに言われた、

出13:2 "イスラエルの人々のうちで、すべてのういご、すなわちすべて初めに胎を開いたものを、人であれ、みな、わたしのために聖別しなければならない。それはわたしのものである"。

出13:3 モーセは民に言った、"あなたがたは、エジプトから、奴隷の家から出るこの日を覚えなさい。主が強く手をもって、あなたがたをここから導き出されるからである。種を入れたパンを食べてはならない。

出13:4 あなたがたはアビフの月のこの日に出るのである。

出13:5 主があなたに与えると、あなたの先祖たちに誓われたカナンびと、ヘテびと、アモリびと、ヒビびと、エブスびとの地、父と蜜との流れる地に、導き入れられる時、あなたはこの月にこの儀式を守らなければならない。

出13:6 7日のあいだ種入れぬパンを食べ、7日目には主に祭りをしなければならない。

出13:7 種入れぬパンを7日のあいだ食べてなければならない。種を入れたパンをあなたの所に置いてはならない。また、あなたの地区のどこでも、あなたの所にパン種を置いてはならない。

出13:8 その日、あなたの子に告げて言いなさい、‘これはわたしがエジプトから出るときに、主がわたしになされたことのためである’。

出13:9 そして、これを手につけて、しるしとし、目の間に置いて記念とし、主の律法をあなたの口に置かなければならない。主が強い手をもって、あなたをエジプトから導き出されるからである。

出13:10 それゆえ、あなたはこの定めを年々その期節に守らなければならない。

出13:11 主があなたとあなたの先祖たちに誓われたように、あなたをカナンびとの地に導いて、それをあなたに賜る時、

出13:12 あなたは、すべて初めに胎を開いた者、およびあなたの家畜の産むういごは、ことごとく主にかかげなければならない。すなわち、それらの男性のものは主に帰せしめなければならない。

出13:13 また、すべて、ろばの、初めて胎を開いたものは、子羊をもって、あがなわなければならない。もし、あがなわないならば、その首を折らなければならない。あなたの子らのうち、すべて、男のういごは、あがなわなければならない。

出13:14 後になって、あなたの子が‘これはどんな意味ですか’と問うならば、これに言わなければならない、‘主が強い手をもって、われわれをエジプトから、奴隷の家から導き出された’。

出13:15 そのときパロが、かたくなで、われわれを去らせなかったため、主はエジプトの国のういごを、人のういごも家畜のういごも、ことごとく殺された。それゆえ、初めて胎を開く男性のものはみな、主に犠牲としてささげるが、わたしの子供のうちのういごは、すべてあがなうのである◆

13,16,そして、これを手につけて、しるしとし、目の間に置いて覚えとしなければならない。主が強い手をもって、われわれをエジプトから導きだされたからである”。

出13:17 さて、パロが民を去らせた時、ペリシテびとの国の道は近かったが、神は彼らをそれに導かれなかった。民が戦いを見れば悔いてエジプトに帰るであろうと、神は思われたからである。

出13:18 神は紅海に沿う荒野の道に、民を回らされた。イスラエルの人々は武装してエジプトの国を出て、上った。

出13:19 そのときモーセはヨセフの遺骸を携えていた。ヨセフが、“神は必ずあなたがたを顧みられるであろう。そのとき、あなたがたは、わたしの遺骸を携えて、これから上って行かなければならない”と言ってイスラエルの人々に固く誓わせたからである。

出13:20 こうして彼らは更にスコテから進んで、荒野の端にあるエタムに宿営した。

出13:21 主は彼らの前に行かれ、昼は雲の柱をもって彼らを導き、夜は火の柱をもって彼らを照らし、夜も昼も彼らを進み行かせられた。

出13:22 昼は雲の柱、夜は火の柱が、民の前から離れた。

出***:

出***:

出***:

出***:

出***:

出14: 出エジプト記 第14章

出14:1 主はモーセに言われた、

出14:2 イスラエルの人々に告げ、引き返して、ミグドルと海との間にあるピハヒロテの前、バアルゼボンの前に宿営させなさい。あなたがたはそれにむかって、海のかたわらに宿営しなければならない。

出14:3 パロはイスラエルの人々について、‘彼らはその地で迷っている。荒野は彼らを閉じ込めてしまった’と言うであろう。

出14:4 わたしがパロの心をかたくなにするから、パロは彼らのあとを追うであろう。わたしはパロとそのすべての軍勢を破って誉れを得、エジプトびとのわたしが主であることを知らせるであろう”。彼らはそのようにした。

出14:5 民の逃げ去ったことが、エジプトの王に伝えられたので、パロとその家来たちは、民に対する考えを変えて言った、“われわれはなぜこのようにイスラエルを去らせて、われわれに仕えさせないようにしたのであろう”。

出14:6 それでパロは戦車を整え、みずからその民を率い、

出14:7 また、えり抜き戦車600と、エジプトのすべての戦車およびすべて指揮者たちを率いた。

出14:8 主がエジプトの王パロの心をかたくなにされたので、彼はイスラエルの人々のあとを追った。イスラエルの人々は意気揚々と出たのである。

出14:9 エジプトびとは彼らのあとを追い、パロのすべての馬と戦車およびその騎兵と軍勢とは、バアルゼボンの前にあるピハヒロテのあたりで、海のかたわらに宿営している彼らに追いついた。

出14:10 パロが近寄った時、イスラエルの人々は目を上げてエジプトびとが彼らのあとに進んできているのを見て、非常に恐れた。そしてイスラエルの人々は主にむかって叫び、

出14:11 かつモーセに言った、“エジプトに墓がないので、荒野で死なせるために、わたしたちを携え出したのですか。なぜわたしたちをエジプトから導き出して、こんなにするのですか。

出14:12 わたしたちがエジプトであなたに告げて、‘わたしたちを捨てておいて、エジプトびとに仕えさせてください’と言ったのは、このことではありませんか。荒野で死ぬよりもエジプトびとに仕える方が、わたしたちはよかったです”。

出14:13 モーセは民に言った、“あなたがたは恐れてはならない。かたく立って、主がきょう、あなたがたのためになされる救いを見なさい。しょう、あなたがたはエジプトびとを見るが、もはや永久に、2度と彼らを見ないであろう。

出14:14 主があなたがたのために戦われるから、あなたがたは黙していなさい”。

出14:15 主はモーセに言われた、“あなたは、なぜわたしにむかって叫ぶのか。イスラエルの人々に語って彼らを進み行かせなさい。

出14:16 あなたはつえを上げ、手を海の上を差し伸べてそれを分け、イスラエルの人々に海の中のかわいた地を行かせなさい。

出14:17 わたしがエジプトびとの心をかたくなにするから、彼らはそのあとを追ってはいるであろう。こうしてわたしはパロとそのすべての軍勢および戦車と騎兵とを打ち破って誉れを得よう。

出14:18 わたしがパロとその戦車とその騎兵とを打ち破って誉れを得るとき、エジプトびとはわたしが主であることを知るであろう。

出14:19 そのとき、イスラエルの部隊の前に行く神の使は移って彼のうしろに行った。雲の柱も彼らの前から移って彼らのうしろに立ち、

出14:20 エジプトびとの部隊とイスラエルびとの部隊との間にきたので、そこに雲とやみがあり夜もすがら、かれとこれと近づくことなく、夜がすぎた。

出14:21 モーセが手を海の上に差し伸べたので、主は夜もすがら強い東風をもって海を退かせ、海を陸地とされ、水を分けた。

出14:22 イスラエルの人々は海の中のかわいた地を行ったが、水は彼らの右と左に、かきとなった。

出14:23 エジプトびとは追ってきて、パロのすべての馬と戦車と騎兵とは、彼らのあとについて海の中にはいった。

出14:24 暁の更に、主は火の雲の柱のうちからエジプトびとの軍勢を見おろして、エジプトびとの軍勢を乱し、

出14:25 その戦車の輪をさしらせて、進のに重くされたので、エジプトびとは言った、“われわれはイスラエルを離れて逃げよう。主が彼らのためにエジプトびとと戦う”。

出14:26 そのとき主はモーセに言われた、“あなたの手を海の上をさし伸べて、水をエジプトびとと、その戦車と騎兵との上に流れ返らせなさい”。

出14:27 モーセが手を海の上に差し伸べると、夜明けになって海はいつもの流れに返り、エジプトびとはこれにむかって逃げたが、主はエジプトびとを海の中に投げ込まれた。

出14:28 水は流れ返り、イスラエルのあとを追って海にはいった戦車と騎兵およびパロのすべての軍勢をおおい、ひとりも残らなかった。

出14:29 しかし、イスラエルの人々は海の中のかわいた地を行ったが、水は彼らの右と左に、かきとなった。

出14:30 このように、主はこの日イスラエルをエジプトびとの手から救われた。イスラエルはエジプトびとが海べに死んでいるを見た。

出14:31 イスラエルはまた、主がエジプトびとに行われたみわざを見た。それで民は主を恐れ、主とそのしもべモーセとを信じた。

出***:

出***:

出***:

出***:

出***:

出15: 出エジプト記 第15章

出15:1 そこでモーセとイスラエルの人々は、この歌を主にむかって歌った。彼らは歌って言った、“主にむかって

わたしは歌おう、彼はかがやくも勝ちを得られた、彼は馬と乗り手を海に投げ込まれた。

出15:2 主はわたしの力また歌、わたしの救いとなられた、彼こそはわたしの神、わたしは彼をたたえる、彼はわたしの父の神、わたしは彼をあがめる。

出15:3 主はいくさびと、その名は主。

出15:4 彼はパロの戦車とその軍勢とを海に投げ込まれた、そのすぐれた指揮官たちは紅海に沈んだ。

出15:5 大水は彼らをおおい、彼らは石のように淵に下った。

出15:6 主よ、あなたの右の手は力をもって栄光にかがやく、主よ、あなたの右の手は敵を打ち砕く。

出15:7 あなたは大いなる威光をもって、あなたに立ちむかうものを打ち破られた。あなたが怒りを発せられると、彼らは、わらのように焼きつくされた。

出15:8 あなたの鼻の息によって水は積みかさなり、流れは堤となって立ち、大水は海のもなかに凝り固まった。

出15:9 敵は言った、‘わたしは追い行き、追いついて、分捕物を分かち取ろう、わたしの欲望を彼らによって満たそう、つるぎを抜こう、わたしの手は彼らを滅ぼそう’。

出15:10 あなたが息を吹かれると、海は彼らをおおい、彼らは鉛のように、大水の中に沈んだ。

出15:11 主よ、神々のうち、だれがあなたに比べられようか、だれがあなたのように、聖にして栄えあるものの、はむべきして恐るべきもの、くすしきわざを行うものであろうか。

出15:12 あなたが右の手を伸べられると、地は彼らをのんだ。

出15:13 あなたは、あがなわれた民を恵みをもって導き、み力をもって、あなたの聖なるすまいに伴われた。

出15:14 もろもろの民は聞いて震え、ペリシテの住民は苦しみに襲われた。

出15:15 エドムの族長らは、おどろき、モアブの首長らは、わななき、カナンに住民は、みな溶け去った。

出15:16 恐れと、おののきとは彼らに臨み、み腕の大いなるゆえに、彼らは石のように黙した、主よ、あなたの民の通りすぎるまで、あなたが買いとられた民の通りすぎるまで。

出15:17 あなたは彼らを導いて、あなたの嗣業の山に植えられる。主よ、これこそあなたのすまいとして、みずから造られた所、主よ、み手によって建てられた聖所。

出15:18 主は永遠に総べ治められる”。

出15:19 パロの馬が、その戦車および騎兵と共に海にはいると、主は海の水を彼らの上に流れ返らされたが、イスラエルの人々は海の中のかわいた地を行った。

出15:20 そのとき、アロンの姉、女予言者ミリアムはタンバリンを手に取り、女たちも皆タンバリンを取って、踊りながら、そのあとに従って出てきた。

出15:21 そこでミリアムは彼らに和して歌った、”主にむかって歌え、彼は輝かしくも勝ちを得られた、彼は馬と乗り手を海に投げ込まれた”。

出15:22 さて、モーセはイスラエルを紅海から旅立たせた。彼らはシュルの荒野に入り、3日のあいだ荒野を歩いたが水を得なかった。

出15:23 彼らはメラに着いたが、メラの水は苦くて飲むことができなかった。それで、その所の名はメラと呼ばれた。

出15:24 ときに、民はモーセにつぶやいて言った、”わたしたちは何を飲むのですか”。

出15:25 モーセは主に叫んだ。主は彼に1本の本を示されたので、それを水に投げ入れると、水は甘くなった。その所で主は民のために定めと、おきてを立てられ、彼らを試みにて、

出15:26 言われた、”あなたが、もしあなたの神、主の声に良く聞き従い、その目に正しいと見られることを行い、その戒めに耳を傾け、すべての定めを守らば、わたしは、かつてエジプトびとに下した病を1つもあなたに下らないであろう。わたしは主であって、あなたをいやすものであ” ◆

15,27,こうして彼らはエリムに着いた。そこには水の泉12となつめやしの木70本があった。その所で彼らは水のほとりに宿営した。

出***:

出***:

出***:

出***:

出***:

出***:

出16: 出エジプト記 第16章

出16:1 イスラエルの全会衆はエリムを出発し、エジプトの地を出て2ヶ月目の15日に、エリムとシナイとの間にあるシンの荒野にきたが、

出16:2 その荒野でイスラエルの人々の全会衆は、モーセとアロンにつぶやいた。

出16:3 イスラエルの人々は彼らに言った、“われわれはエジプトの地で、肉のなべのかたわらに座し、飽きるほどパンを食べていた時に、主の手にかかって死んでいたら良かった。あなたがたは、われわれをこの荒野に導き出して、全会衆を餓死させようとしている”。

出16:4 そのとき主はモーセに言われた、“見よ、わたしはあなたがたのために、天からパンを降らせよう。民は出て日々の分を日ごとに集めなければならない。こうして彼らがわたしの律法に従うかどうかを試みよう。

出16:5 6日目には、彼らを取り入れたものを調理すると、それは日ごとに集めるものの2倍あるであろう”。

出16:6 モーセとアロンは、イスラエルのすべての人々に言った、“夕暮にはあなたがたは、エジプトの地からあなたがたを導き出されたのが、主であることを知るであろう。

出16:7 また、朝には、あなたがたは主の栄光を見るであろう。主はあなたがたが主にむかってつぶやくのを聞かれたからである。あなたがたは、いったいわれわれを何者として、われわれえにむかってつぶやくのか”。

出16:8 モーセはまた言った、“主は夕暮にはあなたがたに肉を与えて食べさせ、朝にはパンを与えて飽き足らせるであろう。主はあなたがたが、主にむかってつぶやきを聞かれたからである。いったいわれわれは何者なのか。あなたがたにつぶやくのは、われわれにむかってでなく、

出16:8-1 主にむかってである”。

出16:9 モーセはアロンに言った、“イスラエルの人々の全会衆に言いなさい、‘あなたがたは主の前に近づきなさい。主があなたがたのつぶやきを聞かれたからである’”。

出16:10 それでアロンがイスラエルの人々は全会衆に語ったとき、彼らが荒野の方を望むと、見よ、主の栄光が雲のうちに現れていた。

出16:11 主はモーセに言われた、

出16:12 “わたしはイスラエルの人々のつぶやきを聞いた。彼らに言いなさい、‘あなたがたは夕には肉を食べ、朝にはパンに飽き足るであろう。そしてわたしがあなたがたの神、主であることを知るであろう’”。

出16:13 タベになると、うずらが飛んできて宿営をおおった。また、朝になると、宿営の周囲に露が降った。

出16:14 その降りた露がかわくと、荒野の面には、薄いうろこのようなものがあり、ちょうど地に結ぶ薄い霜のようであった。

出16:15 イスラエルの人々はそれを見て互いに言った、“これはなんであろう”。彼らはそれがなんであるのか知らなかったからである。モーセは彼らに言った、“これは主があなたがたの食物として賜わるパンである。

出16:16 主は命じられるのはこうである、‘あなたがたは、おのおのその食べる所から従ってそれを集め、あなたがたの人数に従って、ひとつ1オメルずつ、おのおのその天幕におるもののためにそれを取りなさい’”。

出16:17 イスラエルの人々はそのようにして、ある者は多く、ある者は少なく集めた。

出16:18 しかし、オメルでそれを計てみると、多く集めた者にも余らず、少なく集めた者にも不足しなかった。おのおのその食べる所から従って集めていた。

出16:19 モーセは彼らに言った、“だれも朝までそれを残しておいてはならない”。

出16:20 しかし彼らはモーセに聞き従わないで、ある者は朝までそれを残しておいたが、虫がついて臭くなった。モーセは彼らにむかって怒った。

出16:21 彼は、おのおのその食べる所から従って、朝ごとにそれを集めたが、日が熱くなるとそれは溶けた。

出16:22 6日目には、彼らは2倍のパン、すなわちひとりに2オメルを集めた。そこで、会衆の長たちは皆きて、モーセに告げたが、

出16:23 モーセは彼らに言った、“主の語られたのはこうである、‘あすは主の聖安息日で休みである。きょう、焼こうとするものを焼き、煮ようとするものを煮なさい。残ったものは朝までたくわえて保存しなさい’”。

出16:24 彼らはモーセの命じたように、それを朝まで保存したが、臭くならず、また虫もつかなかった。

出16:25 モーセは言ったきょう、そらを食べなさい。きょうは主の安息日であるから、きょうは野でそれを獲られないであろう。

出16:26 6日の間それを集めなければならない。7日目は安息日であるから、その日には無いであろう”。

出16:27 ところが民のうちには、7日目に出て集めようとした者があつたが、獲られなかった。

出16:28 そこで、主はモーセに言われた、“あなたがたはいつまでわたしの戒めと、律法とを守ることを拒むのか。

出16:29 見よ、主はあなたがたに安息日を与えられた。ゆえに6日目には、ふつか分のパンをあなたがたに賜るのである。おのおのその所にどまり、7日目にはその所から出てはならない”。

出16:30 こうして民は7日目に休んだ。

出16:31 イスラエルの家はその物の名をマナと呼んだ。それはコエンドの実のようで白く、その味は蜜を入れたせんべいのようであった。

出16:32 モーセは言った、“主の命じられることはこうである、‘それを1オメルあなたがたの子孫のためにたくわえておきなさい。それはわたしが、あなたがたをエジプトの地から導き出したとき、荒野であなたがたに食べさせたパ

ンを彼らに見せるためである'と'。

出16:33 そしてモーセはアロンに言った"1つのつぼを取り、マナ1オメルをその中に入れ、それを主の前に置いて、子孫のためにたくわえなさい"。

出16:34 そこで主がモーセに命じられたように、アロンはそれをあかしの箱の前に置いてたくわえた。

出16:35 イスラエルの人々は人の住む地に着くまで40年の間マナを食べた。すなわち、彼らはカナンの地の境に至までマナを食べた。

出16:36 1オメルは1エパの10分の1である。

出***:

出***:

出***:

出***:

出***:

出17: 出エジプト記 第17章

出17:1 イスラエルの人々の全会衆は、主の命に従って、シンの荒野を出発し、旅路を重ねて、レビデムに宿営したが、そこには民の飲む水がなかった。

出17:2 それで、民はモーセと争って言った、"わたしたちに飲み水をください"。モーセは彼らに言った、"あなたがたはなぜわたしと争うのか、なぜ主を試みるのか"。

出17:3 民はその所で水にかわき、モーセにつぶやいて言った、"あなたはなぜわたしたちをエジプトから導き出して、わたしたちを子供や家畜と一緒に、かわきによって死なせようとするのですか"。

出17:4 このときモーセは主に叫んで言った、"わたしはこの民をどうすればよいのでしょうか。彼らは、今にも、わたしを石で打ち殺そうとしています"。

出17:5 主はモーセに言われた、"あなたは民の進み行き、イスラエルの長老たちを伴い、あなたがナイル川を打った、つえを手にとって行きなさい。

出17:6 見よ、わたしはボレブの岩の上であなたの前に立つであろう。あなたは岩を打ちなさい。水がそれから出て、民はそれを飲むことができる"。モーセはイスラエルの長老たちの目の前で、そのように行った。

出17:7 そして彼はその所の名をマッサ、またメリバと呼んだ。これはイスラエルの人々が争ったゆえ、また彼らが"主はわたしたちのうちにおられるかどうか"と言って主を試みたからである。

出17:8 ときにアマレクがきて、イスラエルとレビムで戦った。

出17:9 モーセはヨシュアに言った、"われわれのために人を選び、出てアマレクと戦いなさい。わたしはあす神のつえを手にとって、丘の頂に立つであろう"。

出17:10 ヨシュアはモーセが彼に言ったようにし、アマレクと戦った。モーセとアロンおよびホルは丘の頂に登った。

出17:11 モーセが手を上げているとイスラエルは勝ち、手を下げるとアマレクが勝った。

出17:12 しかしモーセの手が重くなったので、アロンとホルが石を取ってモーセの足もとに置くと、彼はその上に座した。そしてひとりはこちらに、ひとりはあちらにいて、モーセの手をささえたので、彼の手は日没までさがらなかった。

出17:13 ヨシュアは、つるぎにかけてアマレクとその民を打ち敗った。

出17:14 主はモーセに言われた、"これを書物にしるして記念とし、それをヨシュアの耳に入れなさい。わたしは天が下からアマレクの記憶を完全に消し去るであろう"。

出17:15 モーセは1つの祭壇を築いてその名を"主はわが旗"と呼んだ。

出17:16 そしてモーセは言った、"主の旗にむかって手を上げる、主は世々アマレクと戦われる"。

出***:

出***:

出***:

出***:

出***:

出18: 出エジプト記 第18章

出18:1 さて、モーセのしゅうと、ミデアンの祭司エテロは、神がモーセと、み民イスラエルとにされたすべての事、主がイスラエルをエジプトから導き出されたことを聞いた。

出18:2 それでモーセのしゅうと、エテロは、さきに送り返されていたモーセの妻チッボラと、

出18:3 そのふたりの子とを連れてきた。そのひとりの名はゲルシヨムといった。モーセが、"わたしは外国で寄留

者となっている”と言ったからである。

出18:4 ほかのひとりの名はエリゼルといった。”わたしの父の神はわたしの助けであって、パロのつるぎからわたしを救われた”と言ったからである。

出18:5 こうしてモーセのしゅうと、エテロは、モーセの妻子を伴って、荒野に行き、神の山に宿営しているモーセの所に来た。

出18:6 その時、ある人がモーセに言った、”ごらんない。あなたのしゅうと、エテロは、あなたの妻とふたりの子連れて、あなたの所にこられます”。

出18:7 そこでモーセはしゅうとを出迎えて、身をかがめ、彼に口づけして、互に安否を問い、共に天幕にはいった。

出18:8 そしてモーセは、主がイスラエルのために、パロとエジプトびとにされたすべての事、道で出会ったすべての苦しみ、また主が彼らを救われたことを、しゅうとに物語ったので、

出18:9 エテロは主がイスラエルをエジプトびとの手から救い出して、もろもろの恵みを賜ったことを喜んだ。

出18:10 そしてエテロは言った、”主はほむべきかな。主はあなたがたをエジプトびとの手と、パロの手から救い出し、民をエジプトびとの手から救い出された。

出18:11 今こそわたしは知った。実に彼らはイスラエルびとにむかって高慢にふるまったが、主はあらゆる神々にまさって大いにいますことを”。

出18:12 そしてモーセのしゅうとエテロは燔祭と犠牲を神に供え、アロンとイスラエルの長老たちもみなきて、モーセのしゅうとと共に神の前で食事をした。

出18:13 あくる日モーセは座して民をさばかれたが、民は朝から晩まで、モーセのまわりに立っていた。

出18:14 モーセのしゅうとは、彼がすべて民にしていることを見て、言った、”あなたが民にしていることはなにごとですか。あなたひとりが座し民はみな朝から晩まであなたのまわりに立っているのはなぜですか”。

出18:15 モーセはしゅうとに言った、”民が神に何おうとして、わたしの所に来るからです”。

出18:16 彼らが事があれば、わたしの所に来ます。わたしは相互の間をさばいて、神の定めと判決を知らせるのです”。

出18:17 モーセのしゅうとは彼に言った、”あなたのしていることは良くない。

出18:18 あなたも、あなたと一緒にいるこの民も、必ず疲れ果てるであろう。このことはあなたに重過ぎるから、ひとりですることができない。

出18:19 今わたしの言うことを聞きなさい。わたしはあなたに助言する。どうか神があなたがたと共にいますように。あなたは民のために神の前にいて、事件を神に述べなさい。

出18:20 あなたは彼らに定めと判決を教え、彼らの歩むべき道と、なすべき事を彼らに知らせなさい。

出18:21 また、すべての民のうちから、有能な人で、神を恐れ、誠実で不義の利を憎む人を選び、それを民の上に立てて、1000人の長、100人の長、50人の長、10人の長としなさい。

出18:22 平素は彼らに民をさばかせ、大事件はすべてあなたの所に持ってこさせ、小事件はすべてかれらに裁かせなさい。こうしてあなたを身軽にし、あなたと共に彼らに、荷を負わせなさい。

出18:23 あなたが、もしこの事を行い、神もまたあなたに命じられるならば、あなたは耐えることができ、この民もまた、みな安んじてその所に帰ることができよう”。

出18:24 モーセはしゅうとの言葉に従い、すべて言われたようにした。

出18:25 すなわち、モーセはすべてのイスラエルのうちから有能な人を選んで、民の上に長として立て、1000人の長、100人の長、50人の長、10人の長とした。

出18:26 平素は彼らが民をさばき、むずかしい事件はモーセに持ってきたが、小さい事件はすべて彼らみずからさばいた。

出18:27 こうしてモーセはしゅうとを送り返したので、その国に帰って言った。

出***:

出***:

出***:

出***:

出***:

出***:

出19: 出エジプト記 第19章

出19:1 イスラエルの人々は、エジプトの地を出て後3月目のその日に、シナイの荒野にはいった。

出19:2 すなわち彼らはレピデムを出立つてシナイの荒野に入り、荒野に宿営した。

出19:3 さて、モーセが神野もとに登ると、主は山から彼を呼んで言われた、”このように、ヤコブの家に言い、イス

ラエルの人々に告げなさい、

出19:4 'あなたがたは、わたしがエジプトびとにした事と、あなたがたを鷲の翼に乗せてわたしの所にこさせたことを見た。

出19:5 それで、もしあなたがたが、もことにわたしの声に聞き従い、わたしの契約を守らば、あなたがたはすべての民みまさせて、わたしの宝となるであろう。全地はわたしの所有だからである。

出19:6 あなたがたはわたしに対して祭司の国となり、また聖なる民となるであろう'。これがあなたのイスラエルの人々に語るべき言葉である”。

出19:7 それでモーセは行って民の長老たちを呼び、主が命じられたこれらの言葉を、すべてその前に述べたので、

出19:8 民はみな共に答えて言った、“われわれは主が言われたことを、みな行います”。モーセは民の言葉を主に告げた。

出19:9 主はモーセに言われた、“見よ、わたしは濃い雲のうちにあって、あなたに臨むであろう。それはわたしがあなたと語るのを民に聞かせて、彼らに長くあなたを信じさせるためである”。モーセは民の言葉を主に告げた。

出19:10 主はモーセに言われた、“あなたの民のところに行って、きょうとあす、彼らをきよめ、彼らにその衣服を洗わせ、

出19:11 3日目までに備えさせなさい。3日目に主が、すべての民の目の前で、シナイ山に下るからである。

出19:12 あなたは民のために、周囲に境を設けて言いなさい、'あなたがたは注意して、山の上らず、また、その境界に触れないようにしなさい。山に触れる者は必ず殺されるであろう。

出19:13 手をそれに触れればならない。触れる者は必ず石で打ち殺されるか、射殺されるであろう。獣でも人でも生きることはいかならない'。ラッパが長く響いた時、彼らは山に登ることができる”と。

出19:14 そこでモーセは山から民のところを下り、民をきよめた。彼らはその衣服を洗った。

出19:15 モーセは民に言った、“3日目までに備えをしなさい。女に近づいてはならない”。

出19:16 3日目の朝となって、かみなりと、いなずまと厚い雲だが、山の上にあり、ラッパの音が、はなはだ高く響いたので、宿営におる民はみな震えた。

出19:17 モーセが民を神を会わせるために、宿営から導き出したので、彼らは山のふもとに立った。

出19:18 シナイ山は全山煙った。主が火のなかであって、その上に下られたからである。その煙は、かまどの煙のように立ち上り、全山はげしく震えた。

出19:19 ラッパの音が、いよいよ高くなったとき、モーセは語り、神は、かみなりをもって、彼に答えられた。

出19:20 主はシナイ山の頂に下られた。そして主がモーセを山の頂に召されたので、モーセは登った。

出19:21 主はモーセに言われた、“下って行って民を戒めなさい。民が押し破って、主のところに来て、見ようとし、多くのものが死ぬことのないようにするためである。

出19:22 主に近づく祭司たちにもまた、その身をきよめさせなさい。主が彼らを打つことのないようにするためである”。

出19:23 モーセは主に言った、“民はシナイ山に登ることはできないでしょう。あなたがわたしたちを戒めて'山のまわりに境を設け、それをきよめよ'と言われたからです”。

出19:24 主は彼に言われた、“行け、下れ、そしてあなたはアロンと共に登ってきなさい。ただし、祭司たちは民とが、押し破って主のところに登ることのないようにしなさい。主が彼らを打つことのないようにするためである”。

出19:25 モーセは民の所に下って行って彼らに告げた。

出***:

出***:

出***:

出***:

出***:

出20: 出エジプト記 第20章

出20:1 神はこのすべての言葉を語って言われた。

出20:2 “わたしはあなたの神、主であって、あなたをエジプトの地、奴隷の家から導き出した者である。

出20:3 あなたはわたしのほかに、なにものも神としてはならない。

出20:4 あなたは自分のために、刻んだ像を造ってはならない。上は天にあるもの、下は地にあるもの、また地の下の水のなかにあるものの、どんな形をも造ってはならない。

出20:5 それにふいれ伏してはならない。それに仕えてはならない。あなたの神、主であるわたしは、ねたむ神であるから、わたしを憎むものには、父の罪を子に報いて、3、4代に及ぼし、

出20:6 わたしを愛し、わたしの戒めを守るものには、恵みを施して、1000代に至であらう。

出20:7 あなたは、あなたの神、主の名を、みだりに唱えてはならない。主は、み名をみだりに唱えるものを、罰しないでは置かないであらう。

出20:8 安息日を覚えて、これを聖とせよ。

出20:9 6日のあいだ働いてあなたのすべてのわざをせよ。

出20:10 7日目はあなたの神、主の安息であるから、なんのわざをもしてはならない。あなたもあなたのむすこ、娘、しもべ、はしため、家畜、またあなたの門のうちにいる他国の人もそうである。

出20:11 主は6日のうちに、天土地と海と、その中のすべてのものを造って、7日目に休まれたからである。それで主は安息日を祝福して聖とされた。

出20:12 あなたの父と母を敬え、これは、あなたの神、主が賜わる地で、あなたが長く生きるためである。

出20:13 あなたは殺してはならない。

出20:14 あなたは姦淫してはならない。

出20:15 あなたは盗んではならない。

出20:16 あなたは隣人について、偽証してはならない。

出20:17 あなたは隣人の家をむさぼってはならない。隣人の妻、しもべ、はしため、牛、ろば、またすべて隣人のものをむさぼってはならない”。

出20:18 民は皆、かみなりと、いなずまと、ラッパの音と、山の煙っているのを見た。民は恐れおののき、遠く離れて立った。

出20:19 彼らはモーセに言った、“あなたがわたしたちに語ってください。わたしたちは聞き従います。神がわたしたちに語られぬようにしてください。それでなければ、わたしたちは死ぬでしょう”。

出20:20 モーセは民に言った、“恐れてはならない。神はあなたがたを試みるため、またその恐れをあなたがたの目の前において、あなたがたが罪を犯さないようにするために臨まれたのである”。

出20:21 そこで、民は遠く離れて立ったが、モーセは神のおられる濃い雲に近づいて言った。

出20:22 主はモーセに言われた、“あなたはイスラエルの人々にこう言いなさい、‘あなたがたは、わたしが天からあなたがたと語るのを見た。

出20:23 あなたがたはわたしと並べて、何をも造ってはならない。銀の神々も、あなたがたのために、造ってはならない。

出20:24 あなたはわたしのために土の祭壇を築き、その上にあなたの燔祭、酬恩祭、羊、牛をささげなければならない。わたしの名を覚えさせるすべての所で、わたしはあなたに臨んで、あなたを祝福するであらう。

出20:25 あなたがもしわたしに石の祭壇を造るならば、切り石で築いてはならない。あなたがもし、のみをそれに当てるならば、それをけがすからである。

出20:26 あなたは階段によって、わたしの祭壇に登ってはならない。あなたの隠し所が、その上にあらわれることのないようにするためである’。

出***:

出***:

出***:

出***:

出***:

出21: 出エジプト記 第21章

出21:1 これはあなたが彼らの前に示すべきおきてである。

出21:2 あなたがヘブルびとである奴隷を買う時は6年のあいだ仕えさせ、7年目には無償で自由の身として去らせなければならない。

出21:3 彼がもし独身できたならば、独身で去らなければならない。もし妻を持っていたならば、その妻は彼と共に去らなければならない。

出21:4 もしその主人が彼に妻を与えて、彼に男の子また女の子を産んだならば、妻とその子供は主人のものとなり、彼は独身で去らなければならない。

出21:5 奴隷がもし‘わたしは、わたしの主人と、わたしの妻と子供を愛します。わたしは自由の身となって去ることを好みません’と明言するならば、

出21:6 その主人は彼を神のもとに連れて行き、戸あるいは柱のところに連れて行って、主人は、きりで彼の耳を刺し通さなければならない。そうすれば彼はいつまでもこれに仕えるであらう。

出21:7 もし人がその娘を女奴隷として売るならば、その娘は男奴隷が去るように去ってはならない。

出21:8 彼女がもし彼女を自分のものと定めた主人の気にいらぬ時は、その主人は彼女が、あがなわれることを、これに許さなければならない。彼はこれを欺いたのであるから、これを他国の民に売る権利はない。

出21:9 彼がもし彼女を自分の子のもので定めるならば、これを娘のように扱わなければならない。

出21:10 彼が、たとい、ほかに女をめとつことがあつても、前の女に食物と衣服を与えることと、その夫婦の道とを絶えさせてはならない。

出21:11 彼がもしこの3つを行わないならば、彼女は金を償わずに去ることができる。

出21:12 人を打って死なせた者は、必ず殺されなければならない。

出21:13 しかし、人がたくむことをしないのに、神が彼の手人に人をわたされることのある時は、わたしはあなたのために1つの所を定めよう。彼はその所へのがれることができる。

出21:14 しかし人がもし、ことさらにその隣人を欺いて殺す時は、その者をわたしの祭壇からでも、捕らえて行って殺さなければならない。

出21:15 自分の父または母を打つ者は、必ず殺されなければならない。

出21:16 人をかどわかした者は、これを売っていても、なお彼の手にあつても、必ず殺されなければならない。

出21:17 自分の父または母をのろう者は、必ず殺されなければならない。

出21:18 人が互いに争ひ、そのひとりが石または、こぶしで相手を撃つ時、これが死なないで床につき、

出21:19 再び起きあがつて、つえにすぎり、外を歩くようになるならば、これを撃つ者は、ゆるされるであろう。ただその仕事を休んだ損失を償ひ、かつこれにじゅうぶん治療させなければならない。

出21:20 もし人がつえをもって、自分の男奴隷または女奴隷を撃ち、その手の下に死ぬならば、必ず罰せられなければならない。

出21:21 しかし、彼がもし1日か、ふつか生き延びるならば、その人は罰せられない。奴隷は彼の財産だからである。

出21:22 もし人が互いに争つて、身ごもった女を撃ち、これに流産させるならば、ほかの害がなくとも、彼は必ずその女の夫の求める罰金を課せられ、裁判人の定めるとおりに支払わなければならない。

出21:23 しかし、ほかの害がある時は、命には命、

出21:24 目には目、歯には歯、手には手、足には足、

出21:25 焼き傷には焼き傷、傷には傷、打ち傷には打ち傷をもって償わなければならない。

出21:26 もし人が自分の男奴隷の片目、または女奴隷の片目を撃ち、これをつぶすならば、その目のためにこれを自由の身として去らせなければならない。

出21:27 また、もしその男奴隷の1本の歯、またはその女奴隷の1本の歯を撃ち落とすならば、その歯のためにこれを自由の身として去らせなければならない。

出21:28 もし牛が男または女を突いて殺すならば、その牛は必ず石で撃ち殺されなければならない。その肉を食べてはならない。しかし、その牛の持ち主は罪がない。

出21:29 牛がもし以前から突く癖があつて、その持ち主が注意されても、これを守りおかなかつたために、男または女を殺したならば、その牛は石で撃ち殺され、その持ち主もまた殺されなければならない。

出21:30 彼がもし、あがないの金を課せられたならば、すべて課せられたほどのものを、命の償ひに支払わなければならない。

出21:31 男の子を突いても、女の子を突いても、この定めに従つて処置されなければならない。

出21:32 牛がもし男奴隷を突くならば、その主人は30シケルを支払わなければならない。またその牛は石で撃ち殺されなければならない。

出21:33 もし人が穴をあけたままに置き、あるいは穴を掘つてこれにおおいをしないために、牛または、ろばがこれに落ち込むことがあれば、

出21:34 穴の持ち主はこれを償ひ、金をその持ち主に支払わなければならない。しかし、その死んだ獣は彼のものとなるであろう。

出21:35 ある人の牛が、もし他人の牛を突いて殺すならば、彼らはその生きている牛を売つて、その価を分け、またその死んだものを分けなければならない。

出21:36 あるいはその牛が以前から突く癖のあることが知られているのに、その持ち主がこれを守りおかなかつたならば、その人は必ずその牛のために牛をもって償わなければならない。しかし、その死んで獣は彼のものとなるであろう。

出***:

出***:

出***:

出***:

出***:

出22: 出エジプト記 第22章

出22:1 もし人は牛または羊を盗んで、これを殺し、あるいはこれを売るならば、彼は1頭の牛のために5頭の牛をもって、1頭の羊のために4頭の羊をもって償わなければならない。

出22:2 もし盗みびとが穴をあけているのを見て、これを撃って殺したときは、その人には血を流した罪はない。

出22:3 しかし日がのぼって後ならば、その人に血を流した罪がある。彼は必ず償わなければならない。もし彼に何もない時は、彼はその盗んだ物のために身を売られるであろう。

出22:4 もしその盗んだ物がなお生きて、彼の手もとにあれば、それは牛、ろば、羊のいずれにせよ、これを2倍にして償わなければならない。

出22:5 もし人が畑またはぶどう畑のものを食わせ、その家畜を放って他人の畑のものを食わせた時は、自分の畑の最も良い物と、ぶどう畑の最も良い物をもって、これを償わなければならない。

出22:6 もし火が出て、いばらに移り、積みあげた麦束、または立穂、または畑を焼いたならば、その火を燃やした者は必ず償われなければならない。

出22:7 もし人が金銭または物品の保管を隣人に託し、それが盗人が見つけられたならば、これを2倍にして償わなければならない。

出22:8 もし盗みびとが見つけられなければ、家の主人を神の前に連れてきて、彼が隣人の持ち物に手をかけたかどうかを、確かめなければならない。

出22:9 牛であれ、ろばであれ、羊であれ、衣服であれ、あるいはどんな失った物であれ、それについて言い争いが起り「これがそれです」と言い者があれば、その双方の言い分を、神の前に持ち出さなければならない。そして神が有罪と定めるられる者は、それを2倍にしてその相手に償わ◆

22,10,もし人が、ろば、または牛、または羊、またはどんな家畜でも、それを隣人に預けて、それが死ぬか、傷つか、あるいは奪い去られても、それを見た者がなければ、

出22:11 双方の間に、隣人の持ち物に手をかけなかったという誓いが、主の前になされなければならない。そうすれば、持ち主はこれを受け入れ、隣人は償うに及ばない。

出22:12 けれども、それがまさしく自分の所から盗まれた時は、その持ち主に償わなければならない。22/13

出22:13 そしそれが裂き殺された時は、それを証拠として持って来るならば、その裂き殺されたものを償うに及ばない。

出22:14 もし人が隣人から家畜を借りて、それが傷つき、または死ぬ場合、その持ち主がそれと共にいない時は、必ずこれを償わなければならない。

出22:15 もしその持ち主がそれと共にいれば、それを償うに及ばない。もしそれが賃借りしたものならば、その借賃をそれに当てなければならない。

出22:16 もし人が婚約しない処女を誘って、これと寝たならば彼は必ずこれに花嫁料を払って、妻としなければならない。

出22:17 もしその父がこれをその人に与えることをかたく拒むならば、彼は処女の花嫁料に当たるほどの金を払わなければならない。

出22:18 魔法使の女は、これを生かしておいてはならない。

出22:19 すべて獣を犯す者は、必ず殺されなければならない。

出22:20 主のほか、他の神々に犠牲をささげる者は、断ち滅ぼされなければならない。

出22:21 あなたは寄留の他国人を苦しめてはならない。また、これをしえたげてはならない。あなたがたも、かつてエジプトの国で、寄留の他国人であったからである。

出22:22 あなたがたはすべて寡婦、または孤児を悩ましてはならない。

出22:23 もしあなたが彼らを悩まして、彼らがわたしにむかって叫ぶならば、わたしは必ずその叫びを聞くであろう。

出22:24 そしてわたしの怒りは燃えたち、つるぎをもってあなたがたを殺すであろう。あなたがたの妻は寡婦となり、あなたがたの子供たちは孤児となるであろう。

出22:25 あなたが、共におるわたしの民の貧しい者に金を貸す時は、これに対して金貸しになってはならない。これから利子を取ってはならない。

出22:26 もし隣人の上着を質に取るならば、日が入るまでにそれを返さなければならない。

出22:27 それを彼の身をおおう、ただ1つの物、彼の膚のための着物だからである。彼は何を着て寝ことができよう。彼がわたしにむかって叫ぶならば、わたしはこれを聞くであろう。わたしはあわれみ深いからである。

出22:28 あなたは神をののしってはならない。また民の司をのろってはならない。

出22:29 あなたの豊かな穀物と、あふれる叫とをささげるに、ためらってはならない。あなたのういごを、わたしにささげなければならない。

出22:30 あなたはまた、あなたの牛と羊をも同様にしなければならない。7日の間その母と共に置いて、8日目にそれをわたしに、ささげなければならない。

出22:31 あなたがたは、わたしに対して聖なる民とならなければならない。あなたがたは、野で裂き殺されたものの肉を食べてはならない。それは犬に投げ与えなければならない。

出***:

出***:

出***:

出***:

出***:

出23: 出エジプト記 第23章

出23:1 あなたは偽りのうわさを言いふらしてはならない。あなたは悪人と手を携えて、悪意のある証人になってはならない。

出23:2 あなたは多数に従って悪をおこなってはならない。あなたは訴訟において、多数に従って片寄り、正義を曲げるような証言をしてはならない。

出23:3 また貧しい人をその訴訟において、曲げてかばってはならない。

出23:4 もし、あなたが敵の牛または、ろばの迷っているのに会う時は、必ずこれを彼の所に連れて行って、帰させなければならない。

出23:5 もしあなたを憎む者のろばが、その荷物の下に倒れ伏しているのを見る時は、これを見捨てて置かないように気をつけ、必ずその人の手を貸して、これを起こさなければならない。

出23:6 あなたは貧しい者の訴訟において、裁判を曲げてはならない。

出23:7 あなたは偽り事に遠ざからなければならない。あなたは罪のない者と正しい者とを殺してはならない。わたしは悪人を義とすることはないからである。

出23:8 あなたは賄賂を取ってはならない。賄賂は人の目をくらまし、正しい者の事件をも曲げだせるからである。

出23:9 あなたは寄留の他国人をしえたげてはならない。あなたがたはエジプトの国で寄留の他国人であったので、寄留の他国人の心を知っているからである。

出23:10 あなたは6年のあいだ、地に種をまき、その産物を取り入れることができる。

出23:11 しかし、7年目には、これを休ませて、耕さずに置かなければならない。そうすれば、あなたの民の貧しい者がこれを食べ、その残りは野の獣が食べることができる。あなたのぶどう畑も、オリーブ畑も同様にしなければならない。

出23:12 あなたは6日のあいだ、仕事をし、7日目には休まなければならない。これはあなたの牛および、ろばが休みを得、またあなたのはしめの子および寄留の他国人を休ませるためである。

出23:13 わたしが、あなたがたに言ったすべての事に心を留めなさい。他の神々の名を唱えてはならない。また、これをあなたのくちびるから聞こえさせてはならない。

出23:14 あなたは年に3度、わたしのために祭を行わなければならない。

出23:15 あなたは種入れぬパンの祭りを守らなければならない。わたしが、あなたに命じたように、アビブの月の定めの際に7日のあいだ、種入れぬパンを食べなければならない。それはその月にあなたがエジプトから出たからである。だれも、むなし手でわたしの前に出てはならない。

出23:16 また、あなたが畑にまいて獲た者の勤労の初穂をささげる刈入れの祭りと、あなたの勤労の実を畑から取り入れる年の終わりに、取入れの祭りを行わなければならない。

出23:17 男子はみな、年に3度、主なる神の前に出なければならない。

出23:18 あなたはわたしの犠牲の血を、種を入れたパンと共にささげてはならない。また、わたしの祭りの脂肪を翌朝までに残して置いてはならない。

出23:19 あなたの土地の初穂の最も良い者を、あなたの神、主は家に携えてこなければならない。あなたは子やぎを、その母の乳で煮てはならない。

出23:20 見よ、わたしは使をあなたの前につかわし、あなたを道で守れせ、わたしが備えた所に導かせるであろう。

出23:21 あなたはその前に慎み、その言葉に聞き従い、彼にそむいてはならない。わたしの名が彼のうちにあるゆえに、彼はあなたがたのとがをゆるさないであろう。

出23:22 しかし、もしあなたが彼の声によく聞き従い、すべてわたしが語ることを行うならば、わたしはあなたの敵を敵とし、あなたのあでをあだとするであろう。

出23:23 わたしの使はあなたの前に行って、あなたをアモリびと、ヘテびと、ペリジびと、ヒビびと、およびエブスびとの所に導きわたしは彼らを滅ぼすであろう。

出23:24 わたしは彼らの神々を拝んではならない。これに仕えてはならない。また彼らのおこないにならってはならない。あなたは彼らを全く打ち倒し、その石の柱を打ち砕かなければならない。

出23:25 あなたがたの神、主に仕えなければならぬ。そうすれば、わたしはあなたがたのパンと水を祝し、あなたがたのうちから病を除き去るであろう。

出23:26 あなたの国のうちには流産する女もなく、不妊のおんなもなく、わたしはあなたの目の数を満ち足らせるであろう。

出23:27 わたしはあなたの先に、わたしの恐れをつかわし、あなたが行く所の民をことごとく打ち敗り、すべての敵に、その背をあなたの方へ向けさせるであろう。

出23:28 わたしはまた、くまばちをあなたの先につかわすであろう。こえrhaヒビびと、カナンびと、あよびヘテびとをあなたの前から追い払うであろう。

出23:29 しかし、わたしは彼らを1年のうちには、あなたの前から追い払わないであろう。土地が荒れすたれ、野の獣が増して、あなたを害することのないためである。

出23:30 わたしは除々に彼らをあなたの前から追い払うであろう。あなたは、ついにぐえひろがって、この地を継ぐようになるであろう。

出23:31 わたしは紅海からペリシテびとの海に至までと、荒野からユフラテ川に至るまでを、あなたの領域とし、この地に住んでいる者をあなたの手にわたすであろう。あなたは彼らをあなたの前から追い払うであろう。

出23:32 あなたは彼ら、および彼らの神々と契約を結んではならない。

出23:33 彼らはあなたの国に住んではならない。彼らがあなたをいざなうと、わたしに対して罪を犯させることのないためである。もし、あなたが彼らの神に仕えるならば、それは必ずあなたのわなとなるであろう”。

出***:

出***:

出***:

出***:

出***:

出24: 出エジプト記 第24章

出24:1 また、モーセに言われた、“あなたはアロン、ナダブ、アビウおよびイスラエルの70人の長老たちと共に、主のもとにのぼってきなさい。そしてあなたがたは遠く離れて礼拝しなさい。

出24:2 ただモーセひとり主が主に近いに近づくはならない。また、民も彼と共にのぼってはならない。

出24:3 モーセはきて、主のすべての言葉と、すべてのおきてとを民に告げた。民はみな同音に答えて言った、“わたしたちは主の仰せられた言葉をみな、行います”。

出24:4 そしてモーセは主の言葉を、ことごとく書きしるし、朝はやく起きて山のふもとに祭壇を築き、イスラエルの12部族に従って柱を建て、

出24:5 イスラエルの人々のうちの若者たちをつかわして、主は燔祭をささげさせ、また酬恩祭として雄牛をささげさせた。

出24:6 その時モーセはその血の半ばを取って、鉢に入れ、また、その血の半ばを燔祭に注ぎかけた。

出24:7 そして契約の書を取って、これを民に読み聞かせた。すると、彼らは答えて言った、“わたしたちは主が仰せられたことを皆、従順に行います”。

出24:8 そこでモーセはその血を取って、民に注ぎかけ、そして言った、“見よ、これは主がこれらのすべての言葉に基づいて、あなたがたと結ばれる契約の血である”。

出24:9 こうしてモーセはアロン、ナダブ、アビウおよびイスラエルの70人の長老たちと共にのぼって行った。

出24:10 そして、彼らがイスラエルの神を見ると、その足の下にはサファイアの敷石のごとき物があり、澄み渡るおおぞらのようであった。

出24:11 神はイスラエルの人々の指導者たちを手につけられなかったので、彼らは神を見て、飲み食いした。

出24:12 ときに主はモーセに言われた、“山に登り、わたしの所にきて、そこにいなさい。彼らを教えるために、わたしが律法と戒めとを書きしるした石の板をあなたに授けるであろう”。

出24:13 そこでモーセは従者ヨシュアと共に立ち上がり、モーセは神の山に登った。

出24:14 彼は長老たちに言った、“わたしたちがあなたがたの所に帰って来るまで、ここで待っていていなさい。見よ、アロンとホルとが、あなたがたと共にいるから、事ある者は、だれでも彼らの所へ行きなさい”。

出24:15 こうしてモーセは山に登ったが、雲は山をおおっていた。

出24:16 主の栄光がシナイ山の上にとどまり、雲は6日のあいだ、山をおおっていたが、7日目に主は雲の中から

モーセを呼ばれた。

出24:17 主の栄光は山の頂で、燃える火のようにイスラエルの人々の目に見えたが、

出24:18 モーセは雲の中にはいて、山に登った。そしてモーセは40日40夜、山にいた。

出***:

出***:

出***:

出***:

出***:

出25: 出エジプト記 第25章

出25:1 主はモーセに言われた、

出25:2 "イスラエルの人々に告げて、わたしのためにささげ物を携えてこさせなさい。すべて、心から喜んでする者から、わたしにささげる物を受け取りなさい。

出25:3 あなたがたが彼らから受け取るべきささげ物はこれである。すなわち金、銀、青銅、

出25:4 青糸、紫糸、緋糸、亜麻の撚糸、やぎの毛糸、

出25:5 あかね染の雄羊の皮、じゅごんの皮、アカシヤ材、

出25:6 ともし油、注ぎ油と香ばしい薫香のための香料、

出25:7 縞メノウ、エボデと胸当てにはめる宝石、

出25:8 また、彼らにわたしのために聖所を造らせなさい。わたしが彼らのうちに住むためである。

出25:9 すべてあなたに示す幕屋の型および、そのもろもろの器の型に従って、これを造らなければならない。

出25:10 彼らはアカシヤ材で箱を造らなければならない。長さは2キュビト半、高さは1キュビト半。

出25:11 あなたは純金でこれをおおわなければならない、すなわち内外ともにこれをおおい、その上の周囲に金の飾り縁を造らなければならない。

出25:12 また金の環4つを鑄て、その4すみに取り付けなければならない。すなわち2つの環をこちら側に、2つの環をあちら側に付けなければならない。

出25:13 またアカシヤ材のさおを造り、金でこれをおおわなければならない。

出25:14 そしてそのさおを箱の側面の環に通し、それで箱をかつがなければならない。

出25:15 さおは箱の環に差して置き、それを抜き放してはならない。

出25:16 そしてその箱にわたしがあなたに与えるあかしの板を納めなければならない。

出25:17 また純金の贖罪所を造らなければならない。長さは2キュビト半、幅は1キュビト半。

出25:18 また2つの金のケルビムを造らなければならない。これを打物造りとし、贖罪所の両端に置かなければならない。

出25:19 1つのケルブをこの端に、1つのケルブをかの端に造り、ケルビムを贖罪所の1部としてその両端に造らなければならない。

出25:20 ケルビムは翼を高く伸べ、その翼をもって贖罪所をおおい、顔は互いにむかい合い、ケルビムの顔は贖罪所にむかわなければならない。

出25:21 あなたは贖罪所を箱の上に置き、箱の中にはわたしが授けるあかしの板を納めなければならない。

出25:22 その所でわたしはあなたに会い、贖罪所の上から、あかしの箱の上にある2つのケルビムの間から、イスラエルの人々のために、わたしが命じようとするもろもろの事を、あなたに語るであろう。

出25:23 あなたはまたアカシヤ材の机を造らなければならない。長さは2キュビト、幅は1キュビト、高さは1キュビト半。

出25:24 純金でこれをおおい、周囲の金の飾り縁を造り、

出25:25 またその周囲に手幅の棧を造り、その棧の周囲に金の飾り縁を造らなければならない。

出25:26 また、そのために金の環4つを造り、その4つの足のすみ4か所にその環を取り付けなければならない。

出25:27 環は棧のわきに付けて、机をかつぐさおを入れる所としなければならない。

出25:28 またアカシヤ材のさおを造り、金でこれをおおい、それをもって、机をかつがなければならない。

出25:29 また、その血、乳香を盛る杯および灌祭を注ぐための瓶と鉢を造り、これらは純金で造らなければならない。

出25:30 そして机の上には供えのパンを置いて、常にわたしの前にあるようにしなければならない。

出25:31 また純金の燭台を造らなければならない。燭台は打物造りとし、その台、幹、がく、節、花を1つに連らせなければならない。

出25:32 また6つの枝をそのわきから出させ、燭台の3つの枝をこの側から、燭台の3つの枝をかの側から出させ

なければならない。

出25:33 あめんどうの花の形をした3つのがくが、それぞれ節と花をもって1つの枝にあり、また、あめんどうの花の形をした3つのがくが、それぞれ節と花をもってほかの枝にあるようにし、燭台から出る6つの枝を、みなそのようにしなければならない。

出25:34 また、燭台の幹にはあめんどうの花の形をした4つのがくを付け、そのがくにはそれぞれ節と花をもたせなければならない。

出25:35 すなわち2つの枝の下に1つの節を取り付け、次の2つの枝の下に1つの節を取り付け、更に次の2つの枝の下に1つの節を取り付け、燭台の幹から出る6つの枝に、みなそのようにしなければならない。

出25:36 それらの節と枝を1つに連ね、ことごとく純金の打物造りにしなければならない。

出25:37 また、それのともしび皿を7つ造り、そのともしび皿に火をともし、その前方を照らさせなければならない。

出25:38 その芯切りばさみと、芯切り皿は純金で造らなければならない。

出25:39 すなわち純金1タラントで燭台と、これらのもろもろの器とが造られなければならない。

出25:40 そしてあなたが山で示された型に従い、注意してこれを造らなければならない。

出***:

出***:

出***:

出***:

出***:

出26: 出エジプト記 第26章

出26:1 あなたはまた10枚の幕をもって幕屋を造らなければならない。すなわち亜麻の撚糸、青糸、紫糸、緋糸で幕を造り、巧みなわざをもって、それにケビルムを織り出さなければならない。

出26:2 幕の長さは、おのおの28キュビト、幕の幅は、おのおの4キュビトで、幕は皆同じ寸法でなければならない。

出26:3 その幕5枚を互いに連ね合わせ、また他の5枚の幕をも互いに連ね合わせなければならない。

出26:4 その一連の端にある幕の縁に青色の乳をつけ、また他の一連の端にある幕の縁にそのようにしなければならない。

出26:5 あなたは、その1枚の幕に乳50をつけ、また他の一連の幕の端にも乳50をつけ、その乳を互いに相向かわせなければならない。

出26:6 あなたはまた金の輪50を作り、その輪で幕を互いに連ね合わせて1つの幕屋にしなければならない。

出26:7 また幕屋をおおう天幕のためにやぎの毛糸で幕を作らなければならない。すなわち幕11枚を作り、

出26:8 その1枚の幕の長さは30キュビト、その1枚の幕の幅は4キュビトで、その11枚の幕は同じ寸法でなければならない。

出26:9 そして、その幕5枚を1つに連ね合わせ、またその幕6枚を1つに連ね合わせて、その6枚目の幕を天幕の前で折り重ねなければならない。

出26:10 またその一連の端にある幕の縁に乳50をつけ、他の一連の幕の縁にも乳50をつけなさい。

出26:11 そして青銅の輪50を作り、その輪を乳に掛け、その天幕を連ね合わせて1つにし、

出26:12 その天幕の幕の残りの垂れる部分、すなわちその残りの半幕を幕屋のうしろに垂れさせなければならない。

出26:13 そして幕屋の幕のたけで余るものの、こちらのキュビトと、あちらのキュビトとは、幕屋をおおうように、その両側のこちらとあちらとに垂れさせなければならない。

出26:14 また、あかね染めの雄羊の皮で天幕のおおいと、じゅごんの皮でその上にかけるおおいとを造らなければならない。

出26:15 あなたは幕屋のために、アカシヤ材で立枠を造らなければならない。

出26:16 枠の長さを10キュビト、枠の幅を1キュビト半とし、

出26:17 枠ごとに2つのほぞをつくって、かれとこれとを食い合わせ、幕屋のすべての枠にこのようにしなければならない。

出26:18 あなたは幕屋のために枠を造り、南側のために枠20とし、

出26:19 その20の枠の下に銀の座40を造って、この枠の下に、その2つのほぞのために2つの座を置き、かの枠の下にもその2つのほぞのために2つの座を置かななければならない。

出26:20 また幕屋の他の側、すなわち北側のために枠20を造り、

出26:21 その銀の座40を造って、この杵の下に、2つの座を置き、彼の杵の下にも2つの座を置かなければならない。

出26:22 また幕屋のうしろ、すなわち西側のために杵6つを造り、

出26:23 幕屋のうしろの2つのすみのために杵2つを造らなければならない。

出26:24 これらは下で重なり合い、同じくその頂でも第1の環まで重なり合うようにし、その2つともそのようにしなければならない。それらは2つのすみのために設けるものである。

出26:25 こうしてその杵は8つ、その銀の座は16、この杵の下に2つの座、かの杵の下にも2つの座を置かなければならない。

出26:26 またアカシヤ材で横木を造らなければならない。すなわち幕屋のこの側の杵のために5つ、

出26:27 また幕屋のかの側の杵のために横木5つ、幕屋のうしろの西側の杵のために横木5つを造り、

出26:28 杵のまん中にある中央の横木は端から端まで通るようにしなければならない。

出26:29 そしてその杵を金でおおい、また横木を通すその環を金で造り、また、その横木を金でおおわなければならない。

出26:30 こうしてあなたは山で示された様式に従って幕屋を建てなければならない。

出26:31 また青糸、紫糸、緋糸、亜麻の撚糸で垂幕を造り、巧みなわざをもって、それにケルビムを織り出さなければならない。

出26:32 そして木mmでおおった4つのアカシヤ材の柱の金の鉤にこれを掛け、その柱は4つの銀の座の上にすえなければならない。

出26:33 その垂幕の輪を鉤に掛け、その垂幕のうちにあかしの箱を納めなさい。その垂幕はあなたがたのために聖所と至聖所とを隔て分けるであらう。

出26:34 また至聖所にあるあかしの箱の上に贖罪所をおかなければならない。

出26:35 そしてその垂幕の外に机を置き、幕屋の南側に、机に向かい合わせて燭台を置かなければならない。ただし机は北側に置かなければならない。

出26:36 あなたはまた天幕の入口のために青糸、紫糸、緋糸、亜麻の撚糸で、色とりどりに織ったとばりを作らなければならない。

出26:37 あなたはそのとばりのためにアカシヤ材の柱5つを造り、これを金でおおい、その鉤を金で造り、またその柱のために青銅の座5つを鋳て造らなければならない。

出***:

出***:

出***:

出***:

出***:

出27: 出エジプト記 第27章

出27:1 あなたはまたアカシヤ材で祭壇を造らなければならない。長さ5キュビト、幅5キュビトの4角で、高さは3キュビトである。

出27:2 その4すみの上にその1部としてその角を造り、青銅で祭壇をおおわなければならない。

出27:3 また灰を取るつぼ、十能、鉢、肉叉、火皿を造り、その器はみな青銅で造らなければならない。

出27:4 また祭壇のために青銅の網細工の格子を造り、その4すみで、網の上に青銅の環を4つ取り付けなければならない。

出27:5 その網の祭壇の出張りの下に取り付け、これを祭壇の高さの半ばに達するようにしなければならない。

出27:6 また祭壇のために、さおを造らなければならない。すなわちアカシヤ材で、さおを造り、青銅で、これをおおわなければならない。

出27:7 そのさおを環に通し、さおを祭壇の両側にし、これをかつがなければならない。

出27:8 祭壇は板で空洞に造り、山で示されたように、これを造らなければならない。

出27:9 あなたはまた幕屋の庭を造り、南側では庭のために長さ100キュビトの亜麻の撚糸のあげばりを設け、その方に当てなければならない。

出27:10 その柱は20、その柱の20の座は青銅にし、その柱の鉤と桁とは銀にしなければならない。

出27:11 また同じく北側のために、長さ100キュビトのあげばりを設けなければならない。その柱は20、その柱の20の座は青銅にし、その柱の鉤と桁とは銀にしなければならない。

出27:12 また庭の西側の幅のために50キュビトのあげばりを設けなければならない。その柱は10、その座も10、

出27:13 また東側でも庭の幅50キュビトにしなければならない。

出27:14 そしてその一方に15キュビトのあげばりを設けなければならない。その柱は3つ、その座も3つ。

出27:15 また他の一方にも15キュビトのあげばりを設けなければならない。その柱は3つ、その座も3つ。

出27:16 庭の門のために青糸、紫糸、緋糸、亜麻の撚糸で、色とりどりに織った長さ20キュビトのとばりを設けなければならない。その柱は4つ、その座も4つ。

出27:17 庭の周囲の柱はみな銀の桁でつなぎ、その鉤は銀、その座は青銅にしなければならない。

出27:18 庭の長さは100キュビト、その幅は50キュビト、その高さは5キュビトで、亜麻の撚糸の布を掛けめぐらし、その座を青銅にしなければならない。

出27:19 すべて幕屋に用いるもろもろの器、およびそのすべての釘、また庭のすべての釘は青銅で造らなければならない。

出27:20 あなたはまたイスラエルの人々に命じて、オリブをつぶして採った純粹の油を、ともし火のために持ってこさせ、絶えずともし火をともしなければならない。

出27:21 アロンとその子たちとは、会見の幕屋の中のあかしの箱の前にある垂幕の外で、夕から朝まで主の前に、そのともし火を整えなければならない。これはイスラエルの人々の守るべき世々変らざる定めでなければならない。

出***:

出***:

出***:

出***:

出***:

出28: 出エジプト記 第28章

出28:1 またイスラエルの人々のうちから、あなたの兄弟アロンとその子たち、すなわちアロンとアロンの子ナダブ、アビウ、エレアザル、イタマルとをあなたのもとにこさせ、祭司としてわたしに仕えさせ、

出28:2 またあなたの兄弟アロンのために聖なる衣服を作って、彼に栄えと麗しきをもたせなければならない。

出28:3 あなたはすべて心に知恵ある者、すなわち、わたしが知恵の霊を満たした者たちに語って、アロンの衣服を作らせ、アロンを聖別し、祭司としてわたしに仕えさせなければならない。

出28:4 彼らの作るべき衣服は次のとおりである。すなわち胸当、エボテ、衣、市松模様の服、帽子、帯である。彼らはあなたの兄弟アロンとその子たちとのために聖なる衣服を作り、祭司としてわたしに仕えさせなければならない。

出28:5 彼らは金し、青糸、紫糸、緋糸、亜麻の撚糸を受け取らなければならない。

出28:6 そして彼らは金糸、青糸、紫糸、緋糸、亜麻の撚糸を用い、巧みなわざをもってエボテを作らなければならない。

出28:7 これに2つの肩ひもを付け、その両端を、これに付けなければならない。

出28:8 エボテの上で、これをつかねる帯は、同じきれてエボテの作りのように、金糸、青糸、紫糸、緋糸、亜麻の撚糸で作らなければならない。

出28:9 あなたは2つの縞めのうを取って、その上にイスラエルの子を刻まなければならない。

出28:10 すなわち、その無6つを1つの石に、残りの名6つを他の石に、彼らの生まれた順に刻まなければならない。

出28:11 宝石に彫刻する人が印を彫刻するように、イスラエルの子たちの名をその2つの石に刻み、それを金の網細工にはめ、

出28:12 この2つの石をエボテの肩ひもにつけて、イスラエルの子たちの記念の石としなければならない。こうしてアロンは主の前でその両肩に彼らの名を負うて記念としなければならない。

出28:13 あなたはまた金の網細工を作らなければならない。

出28:14 そして2つの純金の鎖を、ひも細工にねじて作り、そのひもの鎖をかの編細工につけなければならない。

出28:15 あなたはまたさばきの胸当を巧みなわざをもって作り、これをエボテの作りのように作らなければならない。すなわち金糸、紫糸、緋糸、亜麻の撚糸で、これを作らなければならない。

出28:16 これは2つに4角にし、長さは1指当り、幅も1指当りとしなければならない。

出28:17 またその中に宝石を4列にはめ込まなければならない。すなわち紅玉髓、貴かんらん石、水晶の列を第1列とし、

出28:18 第2列は、ざくろ石、るり、赤縞めのう。

出28:19 第3列は黄水晶、めのう、紫水晶、

出28:20 第4列は黄碧玉、縞めのう、碧玉であって、これを金の編細工の中にはめ込まなければならない。

出28:21 その宝石はイスラエルの子らの名に従い、その名とひとしく12とし、おのおの印の彫刻のように12の部族のためにその名を刻まなければならない。

出28:22 またひも細工にねじた純金の鎖を胸当に付けなければならない。

出28:23 また、胸当のために金の環2つを作り、胸当の両端にその2つの環をつけ、

出28:24 かの2筋の金のひもを胸当の端の2つの環につけなければならない。

出28:25 ただし、その2筋のひも他の両端をかの2つの編細工につけ、エボデの肩ひもにつけて、前にくるようにしなければならない。

出28:26 あなたはまた2つの金の環を作って、これを胸当の両端につけなければならない。すなわちエボデに接する内側の縁にこれをつけなければならない。

出28:27 また2つの金の環を作って、これをエボデの2つの肩ひもの下の部分につけ、前の方で、そのつなぎ目に近く、エボデの帯の上にあるようにしなければならない。

出28:28 胸当は青ひもをもって、その環をエボデの環に結びつけ、エボデの帯の上の方にあるようにしなければならない。こうして胸当がエボデから離れないようにしなければならない。

出28:29 アロンが聖所にはいる時は、さばきの胸当にあるイスラエルの子たちの名をその胸に置き、主の前に常に覚えとしなければならない。

出28:30 あなたはさばきの胸当にウリムとトンミムを入れて、アロンが主の前にいたる時、その胸の上にあるようにしなければならない。こうしてアロンは主の前に常にイスラエルの子たちのさばきを、その胸に置かなければならない。

出28:31 あなたはまた、エボデに属する上服をすべて青地で作らなければならない。

出28:32 頭を通す口を、そのまん中に設け、その口の周囲には、よろいのえりのように織物の縁をつけて、ほころびないようにし、

出28:33 そのすそには青糸、紫糸、緋糸で、ざくろを作り、そのすその周囲につけ、また周囲に金の鈴をざくろの間々につけなければならない。

出28:34 すなわち金の鈴にざくろ、また金の鈴にざくろと、上服のすその周囲につけなければならない。

出28:35 アロンは務の時、これを着なければならない。彼が聖所にはいって主の前にいたる時、また出る時、その音が聞こえて、彼は死を免れるであろう。

出28:36 あなたはまた純金の板を造り、印の彫刻のように、その上に‘主に聖なる者’と刻み、

出28:37 これを青ひもで帽子に付け、それが帽子の前の方に来るようにしなければならない。

出28:38 これはアロンの額にあり、そしてアロンはイスラエルの人々がささげる聖なる物、すなわち彼らのもろもろの聖なる供え物についての罪の責めを負うであろう。これは主の前にそれらの受けいれられるため、常にアロンの額になければならない。

出28:39 あなたは亜麻糸で市松模様に下服を織り、亜麻布で、ずきんを作り、また、帯をとりどりに織って作らなければならない。

出28:40 あなたはまたアロンの子たちのために下服を作り、彼らのために帯を作り、彼らのために、ずきんを作って、彼らに栄えと麗しきをもたせなければならない。

出28:41 そしてあなたはこれをあなたの兄弟アロンおよび彼と共にいるその子たちに着せ、彼らに油を注ぎ、彼らを職に任じ、彼らを聖別し、祭司として、わたしに仕えさせなければならない。

出28:42 また、彼らのために、その隠し所をおおう亜麻布のしたばきを作り、腰からももに届くようにしなければならない。

出28:43 アロンとその子たちは会見の幕屋にはいる時、あるいは聖所で務をするために祭壇に近づく時に、これを着なければならない。そうすれば、彼らは罪を得て死ぬことはないであろう。これは彼と彼の後の子孫のための永久の定めでなければならない。

出***:
出***:
出***:
出***:
出***:

出29: 出エジプト記 第29章

出29:1 あなやば彼らを聖別し、祭司としてわたしに仕えさせるために、次の事を彼らにしなければならない。すなわち若い雄牛1頭と、きずのない雄羊2頭とを取り、

出29:2 また種入れぬパンと、油を混ぜた種入れぬ菓子と、油を塗った種入れぬせんべいとを取りなさい。これら

は小麦粉で作らなければならない。

出29:3 そしてこれを1つのかごに入れ、そのかごに入れたまま、かの1頭の雄牛および2頭の雄羊と共に携えてこなければならない。

出29:4 あなたはまたアロンとその子たちを会見の幕屋の入口に連れてきて、水で彼らを洗い清め、

出29:5 また衣服を取り、下服とエボデに属する上服と、エボデと胸当をアロンに着せ、エボデの帯を締めさせなければならない。

出29:6 そして彼の頭に帽子をかぶらせ、その帽子の上にかの聖なる冠をいただきせ、

出29:7 注ぎ油を取って彼の頭にかけ、彼に油注ぎをしなければならない。

出29:8 あなたはまた彼の子たちを連れてきて下服を着せ、

出29:9 彼ら、すなわちアロンとその子たちに帯を締めさせ、ずきんをかぶらせなければならない。祭司の職は永久の定めによって彼らに帰するであろう。あなたはこうして、アロンとその子たちを職に任じなければならない。

出29:10 あなたは会見の幕屋の前に雄牛を引いてきて、アロンとその子たちは、その雄牛の頭に手を置かななければならない。

出29:11 そして会見の幕屋の入口で、主の前にその雄牛をほふり、

出29:12 その雄牛の血を取り、指をもって、これを祭壇の角につけ、その残りの血を祭壇の基に注ぎかけなさい。

出29:13 また、その内臓をおおうすべての脂肪と肝臓の小葉と、2つの腎臓と、その上の脂肪とを取って、これを祭壇の上で焼かななければならない。

出29:14 ただし、その雄牛の肉と皮と汚物とは宿営の外で火で焼き捨てなければならない。これは罪祭である。

出29:15 あなたはまた、かの雄羊の1頭を取り、そしてアロンとその子たちは、その雄羊に手を置かななければならない。

出29:16 あなたはその雄羊をほふり、その血を取って、祭壇の4つの側面に注ぎかけなければならない。

出29:17 またその雄羊を切り裂き、その内臓と、その足とを洗って、これをその肉の切れ、および頭と共に置き、

出29:18 その雄羊をみな祭壇の上で焼かななければならない。これは主にささげる燔祭である。すなわち、これは香ばしいかおりであって、主にささげる火祭である。

出29:19 あなたはまた雄羊の他の頭を取り、アロンとその子たちは、その雄羊の頭に手を置かななければならない。

出29:20 そしてあなたはその雄羊をほふり、その血を取って、アロンの右の耳たぶと、その子たちの右の耳たぶにつけ、その残りの血を祭壇の4つの側面に注ぎかけなければならない。

出29:21 また祭壇の上の血および注ぎ油を取って、アロンとその衣服、およびその子たちと、その子たちの衣服とに注ぎかけなければならない。彼とその衣服、およびその子らと、聖別されるであろう。

出29:22 あなたはまた、その雄羊の脂肪、脂尾、内臓をおおう脂肪、肝臓の小葉、2つの腎臓、その上の脂肪、および右のももを取らなければならない。これは任職の雄羊である。

出29:23 また主の前にある種入れぬパンのかごの中からパン1個と、油菓子1個と、せんべい1個とを取り、

出29:24 これをみなアロンの手と、その子たちの手に置き、これを主の前に揺り動かして、揺祭としなければならない。

出29:25 そしてあなたはこれを彼らの手から受け取り、燔祭に加えて祭壇の上で焼き、主の前に香ばしいかおりとしなければならない。これは主にささげる火祭である。

出29:26 あなたはまたアロンの任職の雄羊の胸を取り、これを主の前の揺り動かして、揺祭としなければならない。これはあなたの受ける分となるであろう。

出29:27 あなたはアロンとその子たちの任職の雄羊の胸ともも、すなわち揺り動かしたよう祭の胸と、ささげたももとを聖別しなければならない。

出29:28 これはイスラエルの人々から永久に、アロンとその子たちの受くべきささげ物であって、イスラエルの人々の酬恩祭の犠牲の中から受くべきもの、すなわち主にささげるささげる物である。

出29:29 アロンの聖なる衣服は彼の後の子孫に帰すべきである。彼らはこれを着て、油注がれ、職に任じられなければならない。

出29:30 その子たちのうち、彼に代わって祭司となり、聖所で仕えるために会見の幕屋にはいる者は、7日の間これを着なければならない。

出29:31 あなたは任職の雄羊を取り、聖なる場所でその肉を煮なければならない。

出29:32 アロンとその子たちは会見の幕屋の入口で、その雄羊の肉と、かごの中のパンとを食べなければならない。

出29:33 彼らを職に任じ、聖別するため、あがないに用いたこれらのものを、彼らは食べなければならない。他の人はこれを食べてはならない。これは聖なる物だからである。

出29:34 もし任職の肉、あるいはパンのうち、朝まで残るものがあれば、その残りは火で焼かなければならない。これは聖なる物だから食べてはならない。

出29:35 あなたはわたしがすべて命じるように、アロンとその子たちにしなければならぬ。すなわち彼らのために7日のあいだ、任職の式を行わなければならない。

出29:36 あなたは毎日、あがないのために、罪祭の雄牛1頭をささげなければならない。また祭壇のために、あがないをなす時、そのために罪祭をささげ、また、これに油を注いで聖別しなさい。

出29:37 あなたは7日の間、祭壇のために、あがないをそて、これを聖別しなければならない。こうして祭壇は、いと聖なる物となり、すべて祭壇に触れる者は聖となるであろう。

出29:38 あなたが祭壇の上にささぐべき物は次のとおりである。すなわち当歳の子羊2頭を毎日絶やすことなくささげなければならない。

出29:39 その1頭の子羊は朝にこれをささげ、他の1頭の子羊は夕にこれをささげなければならない。

出29:40 1頭の子羊には、つぶして取った油1ヒンの4分の1をまぜた麦粉10分の1エバを添え、また灌祭として、ぶどう酒1ヒンの4分の1を添えなければならない。

出29:41 他の1頭の子羊は夕にこれをささげ、朝の素祭および灌祭と同じものをこれに添えてささげ、香ばしいかおりのために主にささげる火祭としなければならない。

出29:42 これはあなたがたが代々会見の幕屋の入口で、主の前に絶やすことなく、ささぐべき燔祭である。わたしはそその所であなたに会い、あなたと語るであろう。

出29:43 また、その所でわたしはイスラエルの人々に会うであろう。幕屋はわたしの栄光によって聖別されるであろう。

出29:44 わたしは会見の幕屋と祭壇とを聖別するであろう。またアロンとその子たちを聖別し、祭司としてわたしに仕えさせるであろう。

出29:45 わたしはイスラエルの人々のうちに住んで、彼らの神となるであろう。

出29:46 わたしが彼らのうちに住むために、彼らをエジプトの国から導き出した彼らの神、主であることを彼らは知るであろう。わたしは彼らの神、主である。

出***:

出***:

出***:

出***:

出***:

出30: 出エジプト記 第30章

出30:1 あなたはまた香をたく祭壇を造らなければならない。アカシヤ材でこれを造り、

出30:2 長さ1キュビト、幅1キュビトの四角にし、高さ2キュビトで、これにその1部として角をつけなければならない。

出30:3 その頂、その4つの側面、およびその角を純金でおおい、その周囲に金の飾り縁を造り、

出30:4 また、その両側に飾り縁の下に金の環2つをこれのために造らなければならない。synawachi、その2つの側にこれを造らなければならない。これはそれをかつぐさおを通すところである。

出30:5 さのさおはアカシヤ材で造り、金でおおわなければならない。

出30:6 あなたはそれを、あかしの箱の前にある垂幕の前に置いて、わたしがあなたと会うあかしの箱の上にある贖罪所に向かわせなければならない。

出30:7 アロンはその上で香ばしい薫香をたかなければならない。朝ごとに、ともしびを整える時、これをたかなければならない。

出30:8 アロンはまた夕べにともしびをとす時にも、これをたかなければならない。これは主の前にあなたがたが世々に絶やすことなく、ささぐべき薫香である。

出30:9 あなたがたはその上で異なる香をささげてはならない。燔祭をも素祭をもその上でささげてはならない。またその上に灌祭を注いでではない。

出30:10 アロンは年に1度その角に血をつけてあがないをしなければならない。すなわち、あがないの罪祭の血をもって代々にわたり、年に1度これがために、あがないをしなければならない。これは主に最も聖なるものである”。

出30:11 主はモーセに言われた、

出30:12 ”あなたがイスラエルの人々の数の総計をとるに当り、おのおのその数えられる時、その命のあがないを主にささげなければならない。これは数えられる時、彼らのうちに災の起こらないためである。

出30:13 すべて数に入る者は聖所のシケルで、半シケルを払わなければならない。1シケルは20ゲラであって、

おのおの半シケラを主にささげ物としなければならない。

出30:14 すべて数に入る20歳以上の者は、主にささげ物をしなければならない。

出30:15 あなたの命をあがなうために、主のささげ物をする時、富める者も半シケルより多く出してはならず、貧しい者をそれより少なく出してはならない。

出30:16 あなたはイスラエルの人々から、あがないの銀を取って、これを会見の幕屋の用に当てなければならない。これは主の前にイスラエルの人々のため記念となって、あなたがたの命をあがなうであろう”。

出30:17 主はモーセに言われた、

出30:18 ”あなたはまた洗うために洗盤と、その台を青銅で造り、それを会見の幕屋と祭壇との間に置いて、そのなかに水を入れ、

出30:19 アロンとその子たちは、それで手と足を洗わなければならない。

出30:20 彼らは会見の幕屋にはいる時、水で洗って、死なないようにしなければならない。また祭壇に近づいて、その務をなし、火祭を主にささげる時にも、そうしなければならない。

出30:21 すなわち、その手、その足を洗って、死なないようにしなければならない。これは彼とその子孫の代々にわたる永久の定めでなければならない”。

出30:22 主はまたモーセに言われた、

出30:23 ”あなたはまた最も良い香料を取りなさい。すなわち液体の没薬500シケル、香ばしい肉桂をその半ば、すなわち250シケル、におい菖蒲250シケル、

出30:24 桂枝500シケルを聖所のシケルで取り、また、オリーブの油1ヒンを取りなさい。

出30:25 あなたはこれを聖なる注ぎ油、すなわち香油を造るわざにしたがい、まぜ合わせて、におい油に造らなければならない。これは聖なる注ぎ油である。

出30:26 あなたはこの油を会見の幕屋と、あかしの箱とに注ぎ、

出30:27 机と、そのもろもろの器、燭台と、そのもろもろの器、香の祭壇、

出30:28 燔祭の祭壇と、そのもろもろの器、洗盤と、その台とに油を注ぎ、

出30:29 これらをきよめて最も聖なる物としなければならない。すべてこれに触れる者は聖となるであろう。

出30:30 あなたはアロンとその子たちに油を注いで、彼らを聖別し、祭司としてわたしに仕えさせなければならない。

出30:31 そしてあなたはイスラエルの人々に言わなければならない、’これはあなたがたの代々にわたる、わたしの聖なる注ぎ油であって、

出30:32 常の人の身にこれを注いではならない。またこの割合をもって、これと等しいものを造ってはならない。これは聖なるものであるから、あなたがたにとっても聖なる物でなければならない。

出30:33 すべてこれと等しい物を造る者、あるいはこれを祭司以外の人につける者は、民のうちから断たれるであろう”。

出30:34 主はまたモーセに言われた、”あなたは香料、すなわち蘇合香、シケレテ香、楓子香、純粹の乳香の香料を取りなさい。おのおの同じ量でなければならない。

出30:35 あなたはこれをもって香、すなわち香料をつくるわざにしたがって薫香を造り、塩を加え、純にして聖なる物としなさい。

出30:36 また、その幾ぶんを細かに砕き、わたしがあなたと会う会見の幕屋にある、あかしの箱の前にこれを供えなければならない。これはあなたがたに最も聖なるものである。

出30:37 あなたが造る香の同じ割合をもって、それを自分のために造ってはならないこれはあなたにとって主に聖なるものでなければならない。

出30:38 すべてこれと等しいものを造って、これをかぐ者は民のうちから断たれるであろう”。

出***:

出***:

出***:

出***:

出***:

出31: 出エジプト記 第31章

出31:1 主はモーセに言われた、

出31:2 ”見よ、わたしはユダの部族に属するホルの子なるウリの子ベザレルを名ざし召し、

出31:3 これに神の霊を満たして、知恵と悟りと知識と諸種の工作に長ぜしめ、

出31:4 工夫を凝らして金、銀、青銅の細工をさせ、

出31:5 また宝石を切りはめ、木を彫刻するなど、諸種の工作をさせるであろう。

出31:6 見よ、わたしはまたダンの部族に属するアヒマクの子アホリアブを彼と共ならせ、そしてすべて賢い者の心に知恵を授け、わたしがあなたに命じたものを、ことごとく彼らに造らせるであろう。

出31:7 すなわち会見の幕屋、あかしの箱、その上にある贖罪所、幕屋のもろもろの器、

出31:8 机とその器、純金の燭台と、そのもろもろの器、香の祭壇、

出31:9 燔祭の祭壇とそのもろもろの器、洗盤とその台、

出31:10 編物の服、すなわち祭司の務をするための祭司アロンの聖なる服、およびその子たちの服、

出31:11 注ぎ油、聖所のための香ばしい香などを、すべてわたしがあなたに命じたように造らせるであろう”。

出31:12 主はまたモーセに言われた、

出31:13 “あなたはイスラエルの人々に言いなさい、‘あなたがたは必ずわたしの安息日を守らなければならない。これはわたしとあなたがたとの間の、代々にわたるしるしであって、わたしがあなたを聖別する主であることを、知らせるためのものである。

出31:14 それゆえ、あなたがたは安息日を守らなければならない。これはあなたがたに聖なる日である。すべてこれを汚す者は必ず殺され、すべてこの日に仕事をする者は、民のうちから断たれるであろう。

出31:15 6日のあいだは仕事をしなければならない。7日目は全き休みの安息日で、主のために聖であるすべて安息日に仕事をする者は必ず殺されるであろう。

出31:16 ゆえに、イスラエルの人々は安息日を覚え、永遠の契約として、代々安息日を守らなければならない。

出31:17 これは永遠にわたしとイスラエルの人々との間のしるしである。それは主が6日のあいだに天地を造り、7日目に休み、かつ、いこわれたからである”。

出31:18 主はシナイ山でモーセに語り終えられたとき、あかしの板2枚、すなわち神が指をもって書かれた石の板をモーセに授けられた。

出***:

出***:

出***:

出***:

出***:

出32: 出エジプト記 第32章

出32:1 民はモーセが山を下ることのおそいを見て、アロンのもとに集まって彼の言った、“さあ、わたしたちに先立って行く神を、わたしたちのために造ってください。わたしたちをエジプトの国から導きのぼった人、あのモーセはどうなったのかわからないからです”。

出32:2 アロンは彼らに言った、“あなたがたの妻、むすこ、娘らの金の耳輪をはずしてわたしに持ってきたさい”。

出32:3 そこで民は皆その金の耳輪をはずしてアロンのもとに持ってきた。

出32:4 アロンがこれを彼らの手から受け取り、工具で型を造り、鑄て子牛としたので、彼らは言った、“イスラエルよ、これはあなたをエジプトの国から導きのぼったあなたの神である”。

出32:5 アロンはこれを見て、その前に祭壇を築いた。そしてアロンは布告して言った、“あすは主の祭である”。

出32:6 そこで人はあくる朝早く起きて燔祭をささげ、酬恩祭を供えた。民は座して食い飲みし、立って戯れた。

出32:7 主はモーセに言われた、“急いで下りなさい。あなたがエジプトの国から導きのぼったあなたの民は悪いことをした。

出32:8 彼らは早くもわたしが命じた道を離れ、自分のために鑄物の子牛を造り、これを拝み、これに犠牲をささげて、‘イスラエルよ、これはあなたをエジプト退くから導きのぼったあなたの神である’と言っている”。

出32:9 主はまたモーセに言われた、“わたしはこの民を見た。これはかたくなな民である。

出32:10 それで、わたしをとめるな。わたしの怒りは彼らにむかって燃え、彼らを滅ぼしつくすであろう。しかし、わたしはあなたを大いなる国民とするであろう”。

出32:11 モーセはその神、主をなだめて言った、“主よ、大いなる力と強き手をもって、エジプトの国から導き出されたあなたの民にむかって、なぜあなたの怒りが燃えるのでしょうか。

出32:12 どうしてエジプトびとに‘彼は悪意をもって彼らを導き出し、地の面から断ち滅ぼすのだ’と言わせてよいのでしょうか。どうかあなたの激しい怒りをやめ、あなたの民に下そうとされるこの災いを思い直し、

出32:13 あなたのしもべアブラハム、イサク、イスラエルに、あなたが御自身をさして誓い、‘わたしは天の星のように、あなたがたの子孫を増し、わたしが約束したこの地を皆あなたがたの子孫に与えて、長くこれを所有させるであろう’と彼らに仰せられたことを覚えてください”。

出32:14 それで、主はその民に下すと言われた災いについて思い直された。

出32:15 モーセは身を転じて山を下った。彼の手には、かの2枚のあかしの板があった。板はその両面に文字があった。

出32:16 その板は神の作、その文字は神の文字であって、板に彫ったものである。

出32:17 ヨシュアは、民の呼ばれる声を聞いて、モーセに言った、“宿営の中に戦いの声がします”。

出32:18 しかし、モーセは言った、“勝どきの声でなく、敗北の叫び声でもない。わたしの聞くのは歌の声である”。

出32:19 モーセが宿営に近づくと、子牛と踊りとを見たので、彼は怒りに燃え、手からかの板を投げうち、これを山のふもとで砕いた。

出32:20 また彼らが造った子牛を取って火に焼き、こなごなに砕き、これを水の上にまいて、イスラエルの人々に飲ませた。

出32:21 モーセはアロンに言った、“この民があなたに何をしたので、あなたは彼らに大いなる罪を犯させたのですか”。

出32:22 アロンは言った、“わが主よ、激しく怒らないでください。この民の悪いのは、あなたがごぞんぎです。

出32:23 彼らはわたしに言いました、‘わたしたちに先立って行く神を、わたしたちのために造ってください。わたしたちをエジプトの国から導きのぼった人、あのモーセは、どうなったのかわからないからです’。

出32:24 そこでわたしは‘だれでも、金を持っている者は、それを取りはずしなさい’と彼らに言いました。彼らがそれをわたしに渡したので、わたしがこれを火に投げ入れると、この子牛が出てきたのです”。

出32:25 モーセは民がほしいままにふるまったのを見た。アロンは彼らがほしいままにふるまうに任せ、敵の中に物笑いとなったからである。

出32:26 モーセは宿営の門に立って言った、“すべて主につく者はわたしのもとにきなさい”。レビの子たちはみな彼のもとに集まった。

出32:27 そこでモーセは彼らに言った、“イスラエルの神、主はこう言われる、‘あなたがたは、おのおの腰につるぎを帯び、宿営の中を門から門へ行き巡って、おのおのその兄弟、その友、その隣人を殺せ’”。

出32:28 レビの子たちはモーセの言葉どおりにしたので、その日、民のうち、おおよそ3000人が倒れた。

出32:29 そこで、モーセは言った、“あなたがたは、おのおのその子、その兄弟に逆らって、きょう、主に身をささげた。それで主は、きょう、あなたがたに祝福を与えられるであろう”。

出32:30 あくる日、モーセは民に言った、“あなたがたは大いなる罪を犯した。それで今、わたしは主のもとに上って行く。あなたがたの罪を償うことが、できるかも知れない”。

出32:31 モーセは主のもとに帰って、そして言った、“ああ、この民は大いなる罪を犯し、自分のために金の神を造りました。

出32:32 もしあなたが、彼らの罪をゆるされますならば――。しかし、もしかなわなければ、そうぞあなたが書きしるされたふみから、わたしの名を消し去ってください”。

出32:33 主はモーセに言われた、“すべてわたしに罪を犯した者は、これをわたしのふみから消し去るであろう。

出32:34 しかし、今あなたは行って、わたしがあなたに告げたところに民を導きなさい。見よ、わたしの使はあなたに先立って行くであろう。ただし刑罰の日に、わたしは彼らの罪を罰するであろう”。

出32:35 そして主は民を撃たれた。彼らが子牛を造ったからである。それはアロンが造ったのである。

出***:

出***:

出***:

出***:

出***:

出33: 出エジプト記 第33章

出33:1 さて、主はモーセに言われた、“あなたと、あなたがエジプトの国から導きのぼった民とは、ここを立ててわたしがアブラハム、イサク、ヤコブに誓って、‘これをあなたの子孫に与える’ち言った地にのぼりなさい。

出33:2 わたしはひとりの使をつかわしてあなたに先立たせ、カナンびと、アモリびと、ペリジびと、ヒビびと、エブスびとを追い払うであろう。

出33:3 あなたがた乳と蜜の流れる地にのぼりなさい。しかし、あなたがたは、かたくなな民であるから、わたしが道であなたがたを滅ぼすことのないように、あなたがたのうちにあって一緒にはのぼらないであろう”。

出33:4 民はこの悪い知らせを聞いて憂い、ひとりもその飾りを身に着ける者はなかった。

出33:5 a[セに言われた、“イスラエルの人々に言いなさい、‘あなたがたは、かたくなな民である。もしわたしが一刻でも、あなたがたのうちにあって、一緒にのぼって行くならば、あなたがたを滅ぼすであろう。つえに、今、あなたがたの飾りを身から取り去りなさい。

出33:5-1 そうすればわたしはあなたがたになすべきことを知るであろう”。

出33:6 それで、イスラエルの人々はホレブ山以来その飾りを取り除いていた。

出33:7 モーセは幕屋を取って、これを宿営の外に、宿営を離れて張り、これを会見の幕屋と名づけた。すべて主に伺い事のある者は出て、宿営の外にある会見の幕屋に行った。

出33:8 モーセが出て、幕屋に行く時には、民はみな立ちあがり、モーセが幕屋にはいるまで、おのおのその幕屋の入口に立って彼を見送った。

出33:9 モーセが幕屋にはいると、雲の柱が下って幕屋の入口に立った。そして主はモーセと語られた。

出33:10 民はみな幕屋の入口に雲の柱が立つのを見ると、立っておのおの自分の幕屋の入口で礼拝した。

出33:11 人がその友と語るように、主はモーセと顔を合わせて語られた。こうしてモーセは宿営に帰ったが、その従者なる若者、ヌンの小ヨシュアは幕屋を離れなかった。

出33:12 モーセは主に言った、“ごらんください。あなたは‘この民を導きのぼれ’とわたしに言いながら、わたしと一緒につかわされる者を知らせてくださいません。しかも、あなたはかつて‘わたしはお前を選んだ。お前はまたわたしの前に恵を得た’と仰せになりました。

出33:13 それで今、わたしがもし、あなたの前に恵みを得ますならば、どうか、あなたの道を示し、あなたをわたしに知れせ、あなたの前に恵みを得させてください。また、この国民があなたの民であることを覚えてください”。

出33:14 主は言われた“わたし自身が一緒に行くであろう。そしてあなたに安息を与えるであろう”。

出33:15 モーセは主に言った“もしあなた自身が一緒に行かなければ、わたしたちをここからのぼらせないでください。

出33:16 わたしとあなたの民とが、あなたの前に恵みを得ることは、何によって知られましょうか。それはあなたがわたしたちと一緒に行かれて、わたしとあなたの民とが、地の面にある諸民と異なるものになるからではありませんか”。

出33:17 主はモーセに言われた、“あなたはわたしの前に恵みを得、またわたしは名をもってあなたを知るから、あなたの言ったこの事をもするであろう”。

出33:18 モーセは言った、“どうぞ、あなたの栄光をわたしにお示してください”。

出33:19 主は言われた、“わたしはわたしのもろもろの善をあなたの前に通らせ、主の名をあなたの前にのべるであろう。わたしは恵もうとする者をあわれむ”。

出33:20 また言われた、“しかし、あなたはわたしの顔を見ることはできない。わたしを見て、なお生きている人はいないからである”。

出33:21 そして主は言われた、“見よ、わたしのかたわらに1つの所がある。あなたは岩の上に立ちなさい。

出33:22 わたしの栄光がそこを通り過ぎるとき、わたしはあなたを岩の裂け目に入れて、わたしが通り過ぎるまで、手であなたをおおうであろう。

出33:23 そしてわたしが手をのけると、あなたはわたしのうしろを見るが、わたしの顔は見ないであろう”。

出***:

出***:

出***:

出***:

出***:

出34: 出エジプト記 第34章

出34:1 主はモーセに言われた、“あなたは前のような石の板2枚を、切って造りなさい。わたしはあなたが砕いた初めの板にあった言葉を、その板に書くであろう。

出34:2 あなたは朝までに備えをし、朝のうちにシナイ山に登って、山の頂でわたしの前に立ちなさい。

出34:3 だれもあなたと共に登ってはならない。また、だれも山の中にいてはならない。また山の前で羊や牛を飼ってはならない”。

出34:4 そこでモーセは前のような石の板2枚を、切って造り、朝早く起きて、主が彼に命じられたようにシナイ山に登った。彼はその手に石の板2枚をとった。

出34:5 ときに主は雲の中であって下り、彼と共にそこに立って主の名を宣べられた。

出34:6 主は彼の前を過ぎて宣べられた。“主、主、あわれみあり、恵みあり、怒ることおそく、いつくしみと、まこととの豊かなる神、

出34:7 いつくしみを千代までも施し、悪と、とがと、罪とをゆるす者、しかし、罰すべき者をば決してゆるさず、父の罪を子に報い、子の子に報いて、3、4代におよぶ者”。

出34:8 モーセは急ぎ地に伏して拝し、

出34:9 そして言った、“ああ主よ、わたしがもし、あなたの前に恵みを得ますならば、かたくなな民ですけれども、どうか主がわたしたちのうちにあって一緒に行ってください。そしてわたしたちの悪と罪とをゆるし、わたしたちのものとしてください”。

出34:10 主は言われた、“見よ、わたしは契約を結ぶ。わたしは地のいずこにも、いかなる民のうちにも、いまだ行われたことのない不思議を、あなたのすべての民の前に行うであろう。あなたが共に住み民はみな、主のわざを見るであろう。わたしがあなたのためになそうとすることは、恐◆

34,10-1,恐るべきものだからである。

出34:11 わたしが、きょう、あなたに命じることを守りなさい。見よ、わたしはアモリびと、カナンびと、ヘテびと、ペリジびと、ヒビびと、エブスびとを、あなたの前から追い払うであろう。

出34:12 あなたが行く国に住んでいる者と、契約を結ばないように、気をつけなければならない。おそらく彼らはあなたのうちにあって、わなとなるであろう。

出34:13 むしろあなたがたは、彼らの祭壇を倒し、石の柱を砕き、アシラ像を切り倒さなければならない。

出34:14 あなたは他の神を拜んではならない。主はその名を‘ねたみ’と言って、ねたむ神でからである。

出34:15 おそらくあなたはその国に住む契約を結び、彼らの神々を慕って姦淫を行い、その神々に犠牲をささげ、招かれて彼らの犠牲を食べ、

出34:16 またその娘たちを、あなたのむすこたちにめとり、その娘たちが自分たちの神々を慕って姦淫を行う、また、あなたのむすこたちをして、彼らの神々を慕わせ、姦淫を行わせるに至であろう。

出34:17 あなたは自分のために鋳物の神を造ってはならない。

出34:18 あなたは種入れぬパンの祭りを守らなければならない。すなわち、わたしがあなたに命じたように、アビブの月の定めの際に、7日のあいだ、種入れぬパンを食べなければならない。あなたがアビブの月にエジプトを出たからである。

出34:19 すべて初めに生まれる者は、わたしのものである。すべてであなたの家畜のういごの雄は、牛も羊もそうである。

出34:20 ただし、ろばのういごは小羊であがなわなければならない。もしあがなわないならば、その首を折らなければならない。あなたのむすこのうちのういごはみなあがなわなければならない。むなし手でわたしの前に出はならない。

出34:21 あなたは6日のあいだ働き、7日目には休まなければならない。耕し時にも、刈入れ時にも休まなければならない。

出34:22 あなたは7週の祭、すなわち小麦刈りの初穂の祭を行わなければならない。また年の終わりに取り入れの祭を行わなければならない。

出34:23 年に3度、男子はみな主なる神、イスラエルの神の前にでなければならない。

出34:24 わたしは国々の民をあなたの前から追い払って、あなたの境を広くするであろう。あなたが年に3度のぼって、あなたの神、主の前に出る時には、だれもあなたの国を侵すことはないであろう。

出34:25 あなたは犠牲の血を、種を入れたパンと共に供えてはならない。また過越の犠牲を、翌朝まで残して置いてはならない。

出34:26 あなたの土地の初穂の最も良いものを、あなたの神、主の家に携えてこなければならない。あなたは子やぎをその母の乳で煮てはならない”。

出34:27 また主はモーセに言われた、“これらの言葉を書きしるしなさい。わたしはこれらの言葉に基づいて、あなたおよびイスラエルと契約を結んだからである”。

出34:28 Zは主と共に、40日40夜、そこにいたが、パンも食わず、水も飲まなかった。そして彼は契約の言葉、十誡を板の上に書いた。

出34:29 モーセはそのあかしの板2枚を手にして、シナイ山から下ったが、その山を下ったとき、モーセは、さきに主と語ったゆえに、顔の皮が光を放っているのを知らなかった。

出34:30 アロンとイスラエルの人々とがみな、モーセを見ると、彼の顔の皮が光を放っていたので、彼らは恐れてこれに近づかなかった。

出34:31 モーセは彼らを呼んだ。アロンと会衆のかしらたちとがみな、モーセのもとに帰ってきたので、モーセは彼らと語った。

出34:32 その後、イスラエルの人々がみな近よったので、モーセは主がシナイ山で彼に語られたことを、ことごとく彼らにさとした。

出34:33 モーセは彼らと語り終えた時、顔をおおいを顔に当てた。

出34:34 しかしモーセは主の前に行って主と語る時は、出るまで顔をおおいを取り除いていた。そして出て来ると、その命じられた事をイスラエルの人々に告げた。

出34:35 イスラエルの人々はモーセの顔を見ると、モーセの顔の皮が光を放っていた。モーセは行って主と語るまで、また顔をおおいを顔に当てた。

出***:

出***:

出***:

出***:

出***:

出35: 出エジプト記 第35章

出35:1 モーセはイスラエルの人々の全会衆を集めて言った、“これは主が行えと命じられた言葉である。

出35:2 6日の間は仕事をしなさい。7日目はあなたがたの聖日で、主の全き休みの安息日であるから、この日に仕事をする者はだれでも殺されなければならない。

出35:3 音速日にはあなたがたのすまいのどこでも火をたいてはならない”。

出35:4 モーセはイスラエルの人々の全会衆に言った、“これは主が命じられたことである。

出35:5 あなたがたの持ち物のうちから、主にささげる物を取りなさい。すべて、心から喜んでする者は、主にささげ物を持ってきなさい。すなわち金、銀、青銅、

出35:6 紫糸、緋糸、亜麻糸、やぎの毛糸。

出35:7 あかね染めの雄羊の皮、じゅごんの皮、アカシヤ材、

出35:8 ともし油、注ぎ油と香ばしい薫香とのための香料、

出35:9 縞めのy、エボデと胸当とにはめる宝石。

出35:10 すべてあなたがたのうち、心に知恵ある者はきて、主の命じられたものをみな造りなさい。

出35:11 すなわち幕屋、その天幕と、そのおおい、その鉤と、その枠、その横木、その柱と、その座、

出35:12 箱と、そのさお、贖罪所、隔ての垂幕、

出35:13 机と、そのさお、およびそのもろもろの器、供えのパン、

出35:14 また、ともしびのための燭台と、その器、ともしび皿と、ともし油、

出35:15 香の祭壇と、そのさお、注ぎ油、香ばしい薫香、幕屋の入口のとばり、

出35:16 燔祭の祭壇およびその青銅の網、そのさおと、そのもろもろの器、洗盤と、その台、

出35:17 庭のあげばり、その柱とその座、庭の門のとばり、

出35:18 幕屋の釘、庭の釘およびそのひも、

出35:19 聖所における務のために編物の服、すなわち祭司の務をなすための祭司アロンの聖なる服およびその子たちの服”。

出35:20 イスラエルの人々の全会衆はモーセの前を去り、

出35:21 すべて心に感じた者、すべて心から喜んだ者は、会見の幕屋の作業と、そのもろもろの奉仕と、聖なる服とのために、主にささげる物を携えてきた。

出35:22 すなわち、すべて心から喜んでする男女は、鼻輪、耳輪、指輪、首飾り、およびすべての金の飾りを携えてきた。すべて金のささげ物を主にささげる者はそのようにした。

出35:23 すべて青糸、紫糸、緋糸、亜麻糸、やぎの毛糸、あかね染めの雄羊の皮じゅごんの皮を持っている者は、それを携えてきた。

出35:24 すべて銀、青銅のささげ物をささげることのできる者は、それを主にささげる者として携えてきた。また、すべて組立ての工事に用いるアカシヤ材を持っている者は、それを携えてきた。

出35:25 また、すべて心に知恵のある女たちは、その手をもって紡ぎ、その紡いだ青糸、紫糸、緋糸、亜麻糸を携えてきた。

出35:26 すべて知恵があつて、心に感じた女たちは、やぎの毛を紡いだ。

出35:27 また、かしらたちは縞めのう、およびエボデと胸当とにはめる宝石を携えてきた。

出35:28 また、ともしびと、注ぎ油と、香ばしい薫香のために香料と、油とを携えてきた。

出35:29 このようにイスラエルの人々は自発のささげ物を主に携えてきた。すなわち主がモーセによって、なせと命じられたすべての工作のために、物を携えてこようと、心から喜んでする男女はみな、そのようにした。

出35:30 モーセはイスラエルの人々に言った、“見よ、主はユダの部族に属するホルの子なるウリの子ベザレルを名ざして召し、

出35:31 彼に神の霊を満たして、知恵と悟りと知識と諸種の工作に長ぜしめ、

出35:32 工夫を凝らして金、銀、青銅の細工をさせ、

出35:33 また宝石を切りはめ、木を彫刻するなど、諸種の工作をさせ、

出35:34 また人を教えうる力を、彼の心に授けられた。彼とダンの部族に属するアヒサマクの子アホリアブとが、それである。

出35:35 種は彼らに知恵の心を満たして、諸種の工作をさせられた。すなわち彫刻、浮き織および青糸、紫糸、緋糸、亜麻糸の縫取り、また機織りなど諸種の工作をさせ、工夫を凝らして巧みなわざをさせられた。

出***:

出***:

出***:

出***:

出***:

出36: 出エジプト記 第36章

出36:1 ベザレリとアホリアブおよびすべて心に知恵のある者、すなわち主が知恵と悟りとを授けて、聖所の組立の諸種の工事をおかになすかを知らせられた者は、すべて主が命じられたようにしなければならない。

出36:2 そこで、モーセはベザレルとアホリアブおよびすべて心に知恵ある者、すなわち、その心に主が知恵を授けられた者、その工事をなそうと心に望むすべての者を召し寄せた。

出36:3 彼らは聖所の組立ての工事をするために、イスラエルの人々が携えてきたもろもろのささげ物を、モーセから受け取ったが、民はなおも朝ごとに、自発のささげ物を彼のもとに携えてきた。

出36:4 そこで聖所のもろもろの工事をする賢い人々はみな、おのおのしていた工事をやめて、

出36:5 モーセに言った、“民があまりに多く携えて来るので、主がせよと命じられ組立ての工事には余ります”。

出36:6 Zは命令を発し、宿営中にふれさせて言った、“男と女も、もはや聖所のために、ささげ物をするに及ばない”。それで民は携えて来ることをやめた。

出36:7 材料はすべての工事をするのにじゅうぶんで、かつ余るからである。

出36:8 すべて工作をする者のうちの心に知恵のある者は、10枚の幕で幕屋を造った。すなわち亜麻の撚糸、青糸、紫糸、緋糸で造り、巧みなわざをもって、それにケルビムを織りだした。

出36:9 幕の長さは、おのおの28キュビト、幕の幅は、おのおの4キュビトで、幕はみな同じ寸法である。

出36:10 その幕5枚を互いに連ね合わせ、また他の5枚の幕も互いに連ね合わせ、

出36:11 その一連の端にある幕の縁に青色の乳をつけ、他の一連の端にある幕の縁にも、そのようにした。

出36:12 その1枚の幕に乳50をつけ、他の一連の幕の端にも、乳50をつけた。その乳を互いに相向かわせた。

出36:13 そして金の輪50を作り、その輪で、幕を互いに連ね合わせたので、1つの幕屋になった。

出36:14 また、やぎの毛糸で幕を作り、幕屋をおおう天幕にした。すなわち幕11枚を作った。

出36:15 おのおのの捲の長さは30キュビト、おのおのの幕の幅は4キュビトで、その11枚の幕は同じ寸法である。

出36:16 そして、その幕5枚を1つに連ね合わせ、また、その幕6枚を1つに連ね合わせ、

出36:17 その一連の端にある幕の縁に、乳59をつけ、他の一連の幕の縁にも、乳50をつけた。

出36:18 そして、青銅の輪50を作り、その天幕を連ね合わせて1つにした。

出36:19 また、あかね染めの雄羊の皮で、天幕のおおいと、じゅごんの皮で、その上にかけるおおいとを作った。

出36:20 また幕屋のためにアカシヤ材をもって、立枠を造った。

出36:21 枠の長さはおのおの10キュビト、枠の幅は、おのおの1キュビト半とし、

出36:22 枠ごとに2つのほぞを造って、かれとこれとをくい合わせ、幕屋のすべての枠にこのようにした。

出36:23 幕屋のために枠を造った。すなわち南側のために枠20を造った。

出36:24 その20の枠の下に銀の座40を造って、この枠の下に、その2つのほぞのために2つの座を置き、かの枠の下にも、その2つのほぞのために2つの座を置いた。

出36:25 また幕屋の他の側、すなわち北側のためにも枠20を造った。

出36:26 その銀の座40を造って、この枠の下にも2つの座を置き、かの枠の下にも2つの座を置いた。

出36:27 また幕屋のうしろ、西側のために枠6つを造り、

出36:28 幕屋のうしろの2つのすみのために枠2つを造った。

出36:29 これらは、下で重なり合い、同じくその頂でも第1の環まで重なり合うようにし、その2つとも2つのすみのために、そのように造った。

出36:30 こうして、その枠は8つ、その銀の座は16、おのおのの枠の下に、2つずつ座があった。

出36:31 またアカシヤ材の横木を造った。すなわち幕屋のこの側の枠のために5つ、

出36:32 また幕屋のかの側の枠のために横木5つ、幕屋のうしろの西側の枠のために横木5つを造った。

出36:33 枠のまん中にある中央の横木は、端から端まで通るようにした。

出36:34 そして、その杵を金でおおい、また横木を通すその環を金で造り、またその横木を金でおおった。

出36:35 また青糸、紫糸、緋糸、亜麻の撚糸で、垂幕を作り、巧みなわざをもって、それにケルビムを織り出した。

出36:36 また、これがためにアカシヤ材の柱4本を作り、金でこれをおおい、その鉤を金にし、その柱のために銀の座4つを鑄た。

出36:37 また幕屋の入口のために青糸、紫糸、緋糸、亜麻の撚糸で、色とりどりに織ったとばりを作った。

出36:38 その柱5本と、その鉤とを造り、その柱の頭と桁とを金でおおったただし、その5つの座は青銅であった。

出***:

出***:

出***:

出***:

出***:

出37: 出エジプト記 第37章

出37:1 ベザレルはアカシヤ材の箱を造った。長さは2キュビト半、幅は1キュビト半、高さは、1キュビト半である。

出37:2 純金で、内そとをおおい、その周囲に金の飾り縁を造った。

出37:3 また金の環4つを鑄て、その4すみに取りつけた。すなわち2つの環をこちらの側に、2つの環をあちらの側に取りつけた。

出37:4 またアカシヤ材のさおを造り、金でこれをおおい、

出37:5 そのさおを箱の側面の環に通して、箱をかつぐようにした。

出37:6 また純金で贖罪所を造った。長さは2キュビト半、幅は1キュビト半である。

出37:7 また金で、2つのケルビムを造った。すなわち、これを打物造りとし、贖罪所の両端に置いた。

出37:8 1つのケルブをこの端に、1つのケルブをかの端に置いた。すなわちケルビムを贖罪所の一部として、その両端に造った。

出37:9 ケルビムは翼を高く伸べ、その翼で贖罪所をおおい、顔は互いに向かい合った。すなわちケルビムの顔は贖罪所に向かっていた。

出37:10 またアカシヤ材で、机を造った。長さは2キュビト、幅は1キュビト、高さは1キュビト半である。

出37:11 純金でこれをおおい、その周囲に金の飾りを造った。

出37:12 またその周囲に手幅の棧を造り、その周囲の棧に金の飾り縁を造った。

出37:13 またこれがために金の環4つを鑄て、その4つの足のすみ4か所にその環を取りつけた。

出37:14 その環は棧のわきにあつて、机をかつぐさあを入れる所とした。

出37:15 またアカシヤ材で、机をかつぐさおを造り、金でこれをおおった。

出37:16 また机の上の器、すなわちその皿、乳香を盛る杯をおよび灌祭をそそぐための鉢と瓶とを純金で造った。

出37:17 また純金の燭台を造った。すなわち打物造りで燭台を造り、その台、幹、がく、節、花を1つに連ねた。

出37:18 また6つの枝をそのわきから出させた。すなわち燭台の3つの枝をこの側から、燭台の3つの枝をかの側から出させた。

出37:19 あめんどうの花の形をした3つのがくが、節と花とをもって、この枝にあり、また、あめんどうの花の形をした3つのがくが、節と花とをもって、かの枝にあり、燭台から出る6つの枝をみなそのようにした。

出37:20 また燭台の幹には、あめんどうの花の形をした4つのがくを、その節と花とをもたせて取りつけた。

出37:21 また2つの枝のしたに1つの節を取りつけ、次の2つの枝の下に1つの節を取りつけ、さらに次の2つの節を取りつけ、燭台の幹から出る6つの枝に、みなそのようにした。

出37:22 それらの節と枝を1つに連ね、ことごとく純金の打物造りとした。

出37:23 また、それのともひび皿7つと、その芯切りばさみと、芯取り皿とを純金で造った。

出37:24 すなわち純金1タラントをもって、燭台とそのすべての器とを造った。

出37:25 またアカシヤ材で香の祭壇を造った。長さ1キュビト、幅1キュビトの四角にし、高さ2キュビトで、これにその1部として角をつけた。

出37:26 そして、その頂、その周囲の側面、その角を純金でおおい、その周囲に金の飾り縁を造った。

出37:27 また、その両側に、飾り縁の下に金の環2つを、そのために造った。すなわちその2つの側にこれを造った。これはそれをおおつて通す所である。

出37:28 そのさおはアカシヤ材で造り、金でこれをおおった。

出37:29 また香料を造るわざにしたがって、聖なる注ぎ油と純粹の香料の薫香とを造った。

出***:

出***:

出***:

出***:

出***:

出38: 出エジプト記 第38章

出38:1 またアカシヤ材で燔祭の祭壇を造った。長さ5キュビト、幅5キュビトの四角で、高さは3キュビトである。

出38:2 その4すみの上に、その1部とし、その角を造り、青銅で祭壇をおおった。

出38:3 また祭壇のもろもろの器、すなわち、つぼ、十能、鉢、肉さし、火皿を造った。そのすべての器を青銅で造った。

出38:4 また祭壇のために、青銅の網細工の格子を造り、これを祭壇の出張り伸したに取りつけて、祭壇の高さの半ばに達するようにした。

出38:5 また青銅の格子の4すみのために、環4つを鑄て、さおを通す所とした。

出38:6 アカシヤ材で、そのさおを造り、青銅でこれをおおい、

出38:7 そのさおを祭壇の両側にある環に通して、それがかつぐようにした。祭壇は板をもって、空洞に造った。

出38:8 また洗盤と、その台を青銅で造った。すなわち会見の幕屋の入口で務をなす女たちの鏡をもって造った。

出38:9 また庭を造った。その南側のために100キュビトの亜麻の撚糸の庭のあげばりを設けた。

出38:10 その柱は20、その柱の20の座は青銅で、その柱の鉤と桁は銀とした。

出38:11 また北側のために100キュビトのあげばりを設けた。その柱20の座は青銅で、その柱の鉤と桁は銀とした。

出38:12 また西側のために、50キュビトのあげばりを設けた。その柱は10、その座も10、その柱の鉤と桁は銀とした。

出38:13 ? また東側のためにも、50キュビトのあげばりを設けた。

出38:14 その一方に15キュビトのあげばりを設けた。その柱は3つ、その座も3つ、

出38:15 また他の一方にも、同じようにした。すなわち庭の門のこなたかなたともに、15キュビトのあげばりを設けた。その柱は3つ、その座も3つ。

出38:16 庭の周囲のあげばりはみな亜麻の撚糸である。

出38:17 柱の座は青銅、柱の鉤と桁とは銀、柱の頭のおおいも銀である。庭の柱はみな銀の桁で連ねた。

出38:18 庭の門のとばりは青糸、紫糸、緋糸、亜麻の撚糸で、色とりどりに織ったものであった。長さは20キュビト、幅なる高さは5キュビトで、庭のあべばりと等しかった。

出38:19 その柱は4つ、その座も4つで、ともに青銅。その鉤と桁、柱の頭のおおいと桁は銀である。

出38:20 ただし、幕屋および、その周囲の庭の釘はみな青銅であった。

出38:21 幕屋、すなわちあかしの幕屋に用いた物の総計は次のとおりである。すなわちモーセの命に従い、祭司アロンの子イタマルがレビびとを用いて量ったものである。

出38:22 ユダの部族に属するホルの子なるウリの子ベザレルは、主がモーセに命じられた事をことごとくした。

出38:23 ダンの部族に属するアヒサマクの子アホリアブは彼と共にあつて彫刻、浮き織をなし、また青糸、紫糸、緋糸、亜麻糸で、縫取りをする者であった。

出38:24 聖所のもろもろの工作に用いたすべての金、すなわち、ささげ物なる金は聖所のシケルデ、29タラント730シケルであった。

出38:25 会衆のうちの数えられた者のささげた金は聖所のシケルで、100タラント1775シケルであった。

出38:26 これはひとり当り1ベカ、すなわち聖所のシケルであつて、すべて20歳以上で数えられた者が603550人であったからである。

出38:27 聖所の座とを鑄るために用いた銀は100タラントであった。すなわち100座につき100タラント、1座につき1タラントである。

出38:28 また1775シケルで柱の鉤を造り、また柱の頭をおおい、柱のために桁を造った。

出38:29 ささげ物なる青銅は70タラント2400シケルであった。

出38:30 これを用いて会見の幕屋の入口の座、青銅の祭壇と、それにつく青銅の格子、および祭壇のもろもろの器を造った。

出38:31 また庭の周囲の座、庭の門の座、および幕屋のもろもろの釘と、庭の周囲のもろもろの釘を造った。

出***:

出***:

出***:

出***:

出***:

出39: 出エジプト記 第39章

出39:1 彼らは青糸、紫糸、緋糸で、聖所の務のための編物の服を造った。またアロンのために聖なる服を造った。主がモーセに命じられたとおりである。

出39:2 また金糸、青糸、紫糸、緋糸、亜麻の撚糸でエボデを作った。

出39:3 また金を打ち述べて板として、これを切つて糸し、青糸、紫糸、緋糸、亜麻の撚糸に交えて、巧みな細工をした。

出39:4 また、これがために肩ひもを作つてこれをつけ、その両端でこれにつけた。

出39:5 エボデの上で、これをつかねる帯は、同じきれで、同じように、金糸、雄亜糸、紫糸、緋糸、亜麻の撚糸で作った。主がモーセに命じられたとおりである。

出39:6 また、縞めのうを細工して、金糸の網細工にはめ、これに印を彫刻するように、イスラエルの子たちの名を刻み、

出39:7 これをエボデの肩ひもにつけて、イスラエルの子たちの記念の石とした。主がモーセに命じられたとおりである。

出39:8 また胸当を巧みなわざをもって、エボデの作りのように作った。すなわち金糸、青糸、紫糸、緋糸、亜麻の撚糸で作った。

出39:9 胸当は2つに折つて四角にした。すなわち2つに折つて、長さを1指当たりとし、幅も1指当たりとした。

出39:10 その中に宝石4列をはめた。すなわち、紅玉髓、貴かんらん石、水晶の列を第1列とし、

出39:11 第2列は、ざくろ石、るり、赤縞めのう、

出39:12 第3列は黄水晶、めのう、紫水晶、

出39:13 第4列は黄へい玉、縞めのう、へい玉であつて、これらを金の網細工の中にはめ込んだ。

出39:14 その宝石はイスラエルの子たちの名にしたがい、その名と等しく12とし、おのおの印の彫刻のように、12部族のためにその名を刻んだ。

出39:15 またひも細工にねじた純金のくさを胸当につけた。

出39:16 また金の2つの網細工と、2つの金の環とを作り、その2つの環を胸の両端につけた。

出39:17 かの2筋の金のひもを胸当の端の2つの環につけた。

出39:18 ただし、その2筋のひも他の両端を、かの2つの網細工につけ、エボデの肩ひもにつけて前にくるようにした。

出39:19 また2つの金の環を作つて、これを胸当の両端につけた。すなわちエボデに接する内側の縁にこれをつけた。

出39:20 また金の環2つを作つて、これをエボデの2つの肩ひもの下の部分につけ、前の方で、そのつなぎ目に近く、エボデの帯の上の方にくるようにした。

出39:21 胸当は青ひもをもって、その環をエボデの環に結びつけ、エボデの帯の上の方にくるようにした。こうして、胸当がエボデから離れないようにした。主がモーセに命じられたとおりである。

出39:22 またエボデに属する上服は、すべて青地の織物で作った。

出39:23 上服の口はそのまん中であつて、その口の周囲には、よろいのえりのように縁をつけて、ほころびないようにした。

出39:24 上服のすそには青糸、紫糸、緋糸、亜麻の撚糸で、ざくろを作りつけ、

出39:25 また純金で鈴を作り、その鈴を上服のすその周囲の、ざくろとざくろとの間につけた。

出39:26 すなわち鈴にざくろ、鈴にざくろと、務の上着のすその周囲につけた。主がモーセに命じられたとおりである。

出39:27 またアロンとその子たちに、亜麻糸で織つた下服を作り、

出39:28 亜麻布で帽子を作り、亜麻布で麗しい頭巾を作り、亜麻の撚糸の布で、下ばきを作り、

出39:29 亜麻の撚糸および青糸、紫糸、緋糸で、色とりどりに織つた帯を作った。主がモーセに命じられたとおりである。

出39:30 また純金をもって、聖なる冠の前板を作り、印の彫刻のように、その上に“主に聖なる者”という文字を書き、

出39:31 これに青ひもをつけて、それを帽子の上に結びつけた。主がモーセに命じられたとおりである。

出39:32 こうして会見の幕屋の、もろもろの工事が終わった。イスラエルの人々はすべて主がモーセに命じられたようにおこなった。

出39:33 彼らは幕屋と天幕およびそのもろもろの器をモーセのもとに携えてきた。すなわち、その鉤、その杵、その横木、その柱、その座、

出39:34 あかね染めの雄羊の皮のおおい、じゅごんの皮のおおい、隔ての垂幕、

出39:35 あかしの箱と、そのさお、贖罪所、

出39:36 机と、そのもろもろの器、供えのパン、

出39:37 純金の燭台と、そのともしび皿、すなわち列に並べるともしび皿と、そのもろもろの器、およびそのともし油、

出39:38 金の祭壇、注ぎ油、香ばしい薫香、幕屋の入口のとばり、

出39:39 青銅の祭壇、その青銅の格子とそのさお、およびもろもろの器、洗盤とその台

出39:40 庭のあげばり、その柱とその座、庭の門のとばり、そのひもとその釘、また会見の幕屋に用いるもろもろの器、

出39:41 聖所で務をなす編物の服、すなわち祭司の務をなすための祭司アロンの聖なる服およびその子たちの服。

出39:42 イスラエルの人々は、すべて主がモーセに命じられたように、そのすべての工事をした。

出39:43 モーセがそのすべての工事を見ると、彼らは主が命じられたとおりに、それをなしとげていたので、モーセは彼らを祝福した。

出***:

出***:

出***:

出***:

出***:

出40: 出エジプト記 第40章

出40:1 主はモーセに言われた。

出40:2 正月の元日にあなたは会見の天幕なる幕屋を建てなければならない。

出40:3 そして、その中にあかしの箱を置き、垂幕で、箱を隔て隠し、

出40:4 また、机を携え入れ、それに並べるものを並べ、燭台を携え入れて、そのともしびをともしなければならぬ。

出40:5 あなたはまた金の香の祭壇を、あかしの箱の前にすえ、とばりを幕屋の入口にかけなければならない。

出40:6 また燔祭の祭壇を会見の天幕なる幕屋の入口の前にすえ、

出40:7 洗盤を会見の天幕と祭壇との間にすえて、これに水を入れなければならない。

出40:8 また周囲に庭を設け、庭の門にとばりをかけなければならない。

出40:9 そして注ぎ油をとって、幕屋とその中のすべてのものに注ぎ、それとそのもろもろの器とを聖別しなければならない、こうして、それは聖となるであろう。

出40:10 あなたはまた燔祭の祭壇と、そのすべての器に油を注いで、その祭壇を聖別しなければならない。こうして祭壇は、いと聖なるものとなるであろう。

出40:11 また洗盤と、その台とに油を注いで、これを聖別し、

出40:12 アロンとその子たちを会見の幕屋の入口に連れてきて、水で彼らを洗い、

出40:13 アロンに聖なる服を着せ、これを油を注いで聖別し、祭司の務をさせなければならない。

出40:14 また彼の子たちを連れてきて、これに服を着せ、

出40:15 その父に油を注いだように、彼らにも油を注いで、祭司の務をさせなければならない。彼らが油そそがれることは、代々ながく祭司職のためになすべきことである”。

出40:16 モーセはそのように行った。すなわち主が彼に命じられたように行った。

出40:17 第2年の正月になって、その月の元日に幕屋は建った。

出40:18 すなわちモーセは幕屋を建て、その座をすえ、その杵を立て、その横木をさし込み、その柱を立て、

出40:19 幕屋の上に天幕をひろげ、その上に天幕のおおいをかけた。主がモーセに命じられたとおりである。

出40:20 彼はまたあかしの板をとって箱に納め、さおを箱につけ、贖罪所を箱の上に置き、

出40:21 箱を幕屋に携え入れ、隔ての垂幕をかけて、あかしの箱を隠した。主がモーセに命じられたとおりである。

出40:22 彼はまた会見の天幕なる幕屋の内部の北側、垂幕の外に机をすえ、

出40:23 その上にパンを列に並べて、主の前に供えた。主がモーセに命じられたとおりである。

出40:24 彼はまた会見の天幕なる幕屋の内部の南側に、机にむかい合わせて燭台をすえ、

出40:25 主の前にともしびをともした。主がモーセに命じられたとおりである。

出40:26 彼は会見の幕屋の中、垂幕の前に金の祭壇をすえ、

出40:27 その上に香ばしい薫香をたいた。主がモーセに命じられたとおりである。

出40:28 彼はまた幕屋の入口にとばりをかけ、

出40:29 燔祭の祭壇を会見の天幕なる幕屋の入口にすえ、その上に燔祭と素祭をささげた。主がモーセに命じられたとおりである。

出40:30 彼はまた会見の天幕と祭壇との間に洗盤を置き、洗うためにそれに水を入れた。

出40:31 モーセとアロンおよびその子たちは、それで手と足を洗った。

出40:32 すなわち会見の天幕にはいるとき、また祭壇に近づくとき、そこで洗った。主がモーセに命じられたとおりである。

出40:33 また幕屋と祭壇の周囲に庭を設け、庭の門にとばりをかけた。このようにしてモーセはその工事を終えた。

出40:34 そのとき、雲は会見の天幕をおおい、主の栄光が幕屋に満ちた。

出40:35 モーセは会見の幕屋に、はいることができなかった。雲がその上にとどまり、主の栄光が幕屋に満ちていたからである。

出40:36 雲が幕屋の上からのぼる時イスラエルの人々は道に進んだ。彼らはその旅路において常にそうした。

出40:37 しかし、雲がのぼらない時は、そののぼる日まで道に進まなかった。

出40:38 すなわちイスラエルの家すべての者の前に、昼は天幕の上に主の雲があり、夜は雲の中に火があった。彼らの旅路において常にそうであった。

出***:

出***:

出***:

出***:

出***: